

学 則

令和4年度
(2022年度)

芝浦工業大学

芝 浦 工 業 大 学 学 則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 本学は教育基本法及び学校教育法の定めるところにより、学術の中心として深く工学の研究を行い世界文化に貢献し、併せて広く一般の学術教養と専門の工業教育を施すことにより、学生の人格を陶冶し、学理を究めさせ体位の向上を図り、もって優秀なる技術者を養成することを目的とする。

(自己点検・評価等)

第 1 条の 2 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。点検及び評価に関する必要事項は別に定める。

(認証評価)

第 1 条の 3 本学は、第 1 条の 2 の措置に加え、学校教育法に則り、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受審し、その結果を公表するものとする。

(設置等)

第 2 条 本学は芝浦工業大学と称する。

第 3 条 本学は東京都港区芝浦三丁目 9 番 14 号に置く。

(学部、学科、及び課程)

第 4 条 本学に次の学部・学科・課程を置く。

【工学部】

機械工学科
機械機能工学科
材料工学科
応用化学科
電気工学科
電子工学科
情報通信工学科
情報工学科
土木工学科
先進国際課程

【システム理工学部】

電子情報システム学科
機械制御システム学科
環境システム学科
生命科学科
数理科学科

【デザイン工学部】
デザイン工学科

【建築学部】
建築学科

2 この学則に定めるもののほか、各学部に関する規則は別に定める。

（大学院）

第 5 条 本学に大学院を置く。

2 大学院に関する学則は、別に定める。

（学術情報センター）

第 6 条 本学に学術情報センターを置く。

2 学術情報センターに関する規則は別に定める。

（研究所等）

第 7 条 本学に SIT 総合研究所を置く。

2 SIT 総合研究所に関する規程は別に定める。

（教育イノベーション推進センター）

第 8 条 本学に教育イノベーション推進センターを置く。

2 教育イノベーション推進センターに関する規程は別に定める。

（収容定員）

第 9 条 本学の収容定員は別表 1 のとおりとする。

（学部等における教育研究上の目的）

第 10 条 学部、学科、課程における人材養成に関する目的、その他の教育研究上の目的は、別表 2 のとおりとする。

第 2 章 学 部

第 1 節 教育課程及び授業科目

（教育課程編成方針）

第 11 条 本学は学部教育研究上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成するものとする。

（副専攻プログラム）

第 11 条の 2 第 11 条により編成する教育課程として、学部の教育課程のほか特定の分野に関する教育課程（以下「副専攻プログラム」という。）を開設することができる。

2 副専攻プログラムに関し必要な事項については、芝浦工業大学副専攻プログラム規程の定めるところによる。

(成績評価基準等の明示等)

第 12 条 本学は、学生に対して、授業方法、内容並びに授業計画をあらかじめ明示するものとする。

2 学修の成果に係る評価及び卒業の認定にあたっては、客観性及び厳格性を保持するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに当該基準に従って適切に行うものとする。

(教育課程)

第 13 条 本学の教育課程は各授業科目を必修科目、選択科目、自由科目に分け、これを各年次に配当し編成する。

各学部の授業科目、単位数は別表 3、別表 4、別表 5、別表 6 のとおりとし、卒業要件は別表 7 のとおりとする。

(修業年限)

第 14 条 学部の修業年限は 4 年とする。ただし、8 年を越えて在籍することはできない。

(教育内容等改善のための組織的研修等)

第 15 条 本学は各学部の授業の内容及び方法の改善等を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

第 2 節 履修及び授業科目修了認定

(単位)

第 16 条 本学所定の授業科目に対する課程を修了し、正規の試験等に合格した学生には、その授業科目所定の単位を与える。

2 各授業科目の 1 単位は 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学習等を考慮して、次の基準によって単位数を計算する。

- (1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの授業をもって 1 単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技等については、30 時間から 45 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (3) 前項の各規定に関わらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。
- (4) 学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、学生が 1 年間または 1 学期に履修科目として登録することができる単位数の上限を別に定める。
- (5) 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、別に定めるところにより上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

(各授業科目の授業期間)

第 16 条の 2 各授業科目の授業は、15 週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果をあげることができると認められる場合は、この限りでない。

(授業の方法)

- 第 16 条の 3 授業は講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 2 本学学生は前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修することができる。
 - 3 本学学生は本条第 1 項の授業を外国において履修することができる。また、前項の規定により多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修する場合についても同様とする。

(学外単位等認定及び入学前の既修得単位等認定)

- 第 17 条 本学学生が本学在籍中に外国を含む他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位は、60 単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 2 本学学生が本学入学前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を認めることができる。
 - 3 前項により修得したものとみなし、又は認めることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、第 1 項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。
 - 4 本学に学士入学又は編入学を許可された者は、別に定めるところにより既修得単位の認定をうけることができる。
 - 5 本学に再入学した者は、別に定めるところにより既修得単位の認定をうけることができる。
 - 6 本条第 1 項から前項で認定された単位は、本学で開講されている授業科目に振替えることができる。

(教育職員の免許状)

- 第 18 条 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を取得しなければならない。
- 2 本学の学科において当該所要資格を取得できる教員免許状の種類・専門科目及び単位数は別表 3、別表 4、別表 5 に掲げるとおりとする。

(授業科目の修了認定)

- 第 19 条 授業科目履修修了の認定は試験等による。

(成績評価)

- 第 20 条 成績評価は S・A・B・C・D・F とし、C 以上を合格とする。

第 3 節 卒業及び学位の授与

(卒業認定)

- 第 21 条 第 14 条に定める修業年限以上在学し、別表 7 に定める所定の単位を取得した者につき、教授会の議を経て学長が認定する。
- 2 卒業の要件として修得すべき単位のうち、第 16 条の 3 第 2 項の授業の方法により修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

(学位)

第 22 条 本学を卒業した者には別表 9 に定める学位を授与する。

第 4 節 入学、退学、休学及び転学

(入学時期)

第 23 条 入学の時期は、4 月又は 10 月とする。

(入学資格)

第 24 条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一つに該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校、若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校を修了したと文部科学大臣が認めた者を含む。）
- (3) 文部科学大臣が指定した者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則により高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (5) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
- (6) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (7) 本学が、相当の年齢に達し高等学校、若しくは中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学許可)

第 25 条 前条の者のうち本学が行う選考に合格した者につき、教授会の議を経て学長が入学を許可する。

(学士入学)

第 26 条 大学を卒業した者及びこれと同等以上の資格を有する者で、本学に入学すること（学士入学と称する。）を希望する者があるときは、別に定めるところにより教授会の議を経て入学を許可することができる。

(編入学)

第 27 条 本学の各学部編入学を志願する者があるときは、志願先学科、課程及び在学生の学修に支障のない限り、別に定めるところにより選考の上、当該学部教授会の議を経て、入学を許可することができる。

(外国人特別入学・帰国子女特別入学)

第 28 条 本学の各学部編入学を志願する外国人志願者及び帰国子女志願者があるときは、志願先学科、課程及び在学生の学修に支障のない限り、別に定めるところにより選考の上、当該学部教授会の議を経て、入学を許可することができる。

(出願書類等)

第 29 条 本学に入学を志願する者は、所定の入学願書、出身学校長の提出する調査書又はこれに代わるものと認められる証明書及び写真に入学検定料を添えて提出しなければならない。

い。

(入学手続)

第 30 条 入学を許可された者は、本学所定の誓約書に保証人と連署の上、住民票その他所定の書類に学費を添えて指定日までに提出しなければならない。

(保証人)

第 31 条 保証人は父母又は独立生計を営む成年者で、確実に保証人としての責を果たし得る者でなければならない。保証人として不適当と認めたときは変更を命ずることがある。なお、その身分及び住所に変更があったときは速やかに届け出なければならない。

(休学)

第 32 条 病気又はその他の理由によって出席できない者は、その理由（兵役の場合は、徴兵に関する証明書等）を記して保証人連署の休学願を提出し、学長の許可を経て休学することができる。ただし、入学初年度の 1 年前期は、休学することはできない。

2 休学の願い出に際しては、休学開始日の前日の属する期までの学費等を納入していなければならない。

3 休学は 1 ヶ年以内とする。ただし、特別の理由のある者は休学延期の願い出により引き続き休学することができる。

4 休学期間は、連続して 2 年を超えることはできない。また、通算して 4 年を超えることはできない。

5 休学期間は在学年数に算入しないが、在籍年数には算入する。

6 休学者は休学した学期の単位を取得することはできない。

(休学期間中の学費)

第 33 条 休学期間中の学費は、許可された期の翌期から、休学する期に限り、授業料および維持料を免除し、休学在籍料を徴収する。ただし、兵役による休学の場合は、兵役期間に限り授業料および維持料に加え、休学在籍料を免除する。

(復学)

第 34 条 休学者が復学しようとするときはその理由を記し、保証人連署の復学願を提出し、学長の許可を経て復学することができる。

(退学)

第 35 条 退学しようとする者は、保証人連署の上、その理由を記して願い出て学長の許可を受けなければならない。

2 退学の願い出に際しては、退学の日の属する期までの学費等を納入していなければならない。

(再入学)

第 36 条 正当な理由により退学した者、又は第 71 条第 1 項第 2 号若しくは第 4 号により除籍された者が再入学を願い出た時は、第 14 条ただし書に定める在籍年数（通算年数とする。）内に卒業見込みのある者に限り、選考のうえ教授会の議を経て入学許可することができる。

(転学)

第 37 条 本学の学生が他に転学を志望するときは、その理由を記して願い出て学長の許可を

受けなければならない。

第5節 学費等

(学費等)

第38条 学費は別表8に定めるところによる。

2 学費とは入学金、維持料、授業料をいう。

3 入学検定料は、諸納入金に関する内規に定めるところによる。

(学費の納付)

第39条 学費その他の納入金は指定の期日までに納入しなければならない。

(転部・転科生等の学費)

第40条 転部・転科、又は再入学の許可を受けた者は、新たに所属する学年の学費を納入するものとする。

(学費の取扱)

第41条 既に納入した学費は、事情のいかんにかかわらず一切返還しない。

第6節 職員組織

(職員)

第42条 本学に次の職員を置く。

学長、副学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他必要な職員

第7節 学長、学部長、教授会及び学部長・研究科長会議

(学長・副学長)

第43条 学長は校務をつかさどり、所属職員を統督するとともに本学を代表する。

2 学長は、校務における決定権を有し、最終的な責任を負う。

第43条の2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

(学部長)

第44条 学部長は当該学部の校務をつかさどり、当該学部を代表する。

(教授会)

第45条 各学部に教授会を置く。

2 教授会に関する事項は本学則によるほか、各学部教授会規則の定めるところによる。

第46条 学部長は教授会を招集する。

第47条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項

(2) 学位の授与に関する事項

- (3) 教育及び研究組織に関する事項
- (4) 学科、課程、学科目及び授業に関する事項
- (5) 教員の研究育成及び留学に関する事項
- (6) 教育研究予算の配分の方針に関する事項
- (7) 教員の任用に関する事項
- (8) 学生の指導育成に関する事項
- (9) 学生の賞罰に関する事項
- (10) 教員の資格審査に関する事項
- (11) 学則に関する事項
- (12) その他学長から意見を求められた事項

第 48 条 教授会は、前条各号に定める事項のほか、学長及び学部長その他の教授会等が置かれる組織の長（以下「学長等」という）がつかさどる次の事項について審議し、及び学長等の求めに応じて意見を述べることができる。

- (1) 教授会の運営に関する事項
- (2) 図書、設備及び施設に関する事項
- (3) 学生の試験、進級、転科、転部に関する事項
- (4) 授業日数及び休業に関する事項
- (5) 学生団体及び学生活動、並びに学生生活に関する事項
- (6) 学部規則に関する事項
- (7) その他学長等から意見を求められた事項

2 第 1 項にいう審議とは、議論・検討することを意味し、決定権を含意するものではない。

第 49 条 学長が必要と認める時は、他の学部の教授会と共同して合同の委員会を設けることができる。

(学部長・研究科長会議)

第 50 条 本学に学部長・研究科長会議を置き、学長が求める教学に関する重要な事項を審議する。

2 学部長・研究科長会議について必要な事項は別に定める。

第 51 条 (削除)

第 8 節 科目等履修生、研究生、特別聴講生、外国人学生及び特別留学生

(科目等履修生)

第 52 条 本学学生以外の者が、本学所定の授業科目を一又は複数選択して履修する者を科目等履修生とする。

- 2 科目等履修生に出願できる者は、高校卒業又はこれと同等以上の学力を有する者とする。
- 3 科目等履修生は、本学学生の授業に支障のない限り教授会の議を経て、学長が入学を許可する。
- 4 科目等履修生の学費等は、別表 8 のとおりとする。
- 5 科目等履修生について必要な事項は、別に定める。

(研究生)

第 53 条 一定の研究課題について研究する者を研究生とする。

- 2 研究生の入学資格は、大学卒業又はこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 選考は、研究内容の該当する学科等が志願者の学力および希望と芝浦工業大学の受け入れ能力を検討し、教授会の議を経るものとする。
- 4 研究生は、本学学生の授業、研究に支障のない限り教授会の議を経て、学長が入学を許可する。
- 5 研究生の研究期間は 6 ヶ月以上 2 年以内とする。
- 6 研究生は、研究終了後、研究成果を指導教員を経て学長に報告しなければならない。
- 7 研究生はその研究成果についての研究証明書の交付を受けることができる。
- 8 研究生の学費等は、別表 8 のとおりとする。

(特別聴講生)

第 54 条 国内の他の大学と本大学との間で締結した協定に基づき、当該大学に在学する学生のうち、本大学における授業科目の履修を許可された者を特別聴講生とする。

- 2 特別聴講生について必要な事項は、別に定める。

(外国人学生)

第 55 条 日本国籍を有さず外国において通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者は又はこれに準ずる者で、本学での学位取得を目的として入学を志願する者を外国人学生とする。

第 55 条の 2 外国人学生は、特別に選考の上、教授会の議を経て学長が入学を許可する。

- 2 外国人学生について必要な事項は、別に定める。

(特別留学生)

第 56 条 日本国籍を有さず、外国において通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者は又はこれに準ずる者で、本学での学位取得を目的とせず、1 年以内の留学を希望する者を特別留学生とする。

第 56 条の 2 特別留学生とは次の各号の一つに該当するものでなければならない。

- (1) 本学との海外学術協定校に在籍する者
- (2) 学位授与権をもつ外国の大学に在籍する者
- (3) その他、学部長・研究科長会議で認めた者

2 特別留学生は、学部長・研究科長会議の議を経て、学長が入学を許可する。

- 3 特別留学生について必要な事項は、別に定める。

第 57 条 科目等履修生、研究生、特別聴講生、外国人学生及び特別留学生については、本章に規定するもののほか本学則の各章の規定を準用する。

第 9 節 公開講座

(公開講座)

第 58 条 本学は、技術者の再教育及び一般公衆の文化向上を期して講座を公開することがある。

第 59 条 (削除)

第 60 条 公開講座の聴講料は、必要に応じ適当と認める額を納入させることがある。

第 10 節 学年・学期及び休業日

(学年)

第 61 条 本学の学年は 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学期)

第 62 条 学年を分けて、次の 2 学期とする。

(1) 前期 4 月 1 日より 9 月 30 日まで

(2) 後期 10 月 1 日より 3 月 31 日まで

2 各学期における授業開始日及び授業終了日等は、年度毎に定める学年暦による。

(休業日)

第 63 条 本学の休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日

(3) 創立記念日 (11 月 4 日)

(4) 春季休業

(5) 夏季休業

(6) 冬季休業

2 学長は教授会の議を経て休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

3 第 1 項の休業日のうち春季、夏季及び冬季の休業日期間は別に定める。

第 11 節 寮及び厚生保健

(学生寮)

第 64 条 必要に応じ学生寮を置き、本学が管理する。学生寮に関する規則は別に定める。

(厚生寮等)

第 65 条 本学に教職員学生のための寮、セミナーハウス等を置く。寮、セミナーハウス等に関する規則は別に定める。

(学校医・健康診断)

第 66 条 本学は、学生の保健衛生に留意し体位向上を期するため、学校医を委嘱する。また、毎年度定期的に健康診断を行う。

第 12 節 賞 罰

(授業料免除)

第 67 条 品行方正、学力優秀、精勤で学生の範と認められた者には特待生として賞状を授け、授業料を免除することがある。ただし、特待生としての資格に欠けた場合は、その待遇は解かれるものとする。

(学長賞)

第 68 条 在学期間中、品行方正、学力優秀で学生の範と認められた者には卒業に際し、学長賞が授けられることがある。

(懲戒)

第 69 条 学生にして本学則にそむき、又は学生の本分に反する行為があった場合は、教育目的のために懲戒する。懲戒処分はその事情によって譴責、停学及び退学とする。

(退学)

第 70 条 次の各号の一つに該当する者は、教授会の議を経て学長が退学を命ずる。

- (1) 入学誓約書に違反した者
- (2) 性行不良で学生の品位を乱し、改善の見込みがないと認められた者
- (3) 学力劣等で成業の見込みがないと認められた者
- (4) 正当な理由がなく常に出席しない者
- (5) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第 13 節 除 籍

(除籍)

第 71 条 学長は、次の各号の一つに該当する者について除籍する。

- (1) 行方不明の届け出のあった者
- (2) 学費の納入を怠り、督促を受けても納入しない者
- (3) 第 14 条ただし書きに定める在籍年数を超えた者
- (4) 休学期間満了となっても復学等の手続きをしない者

第 3 章 雑 則

(雑則)

第 72 条 この学則の改廃は、教授会で審議し、学部長・研究科長会議の議を経て学長が行う。

附 則

- 昭和 24 年 3 月 25 日（機械工学科・土木工学科設置）
昭和 25 年 3 月 1 日（電気工学科増設）
昭和 27 年 3 月 1 日（教職課程設置）
昭和 29 年 2 月 15 日（建築学科・工業化学科増設）
昭和 29 年 4 月 1 日（教育職員免許状授与認定）
昭和 29 年 4 月 1 日（同上。聴講生制度認定）
昭和 30 年 1 月 20 日（機械工学科・電気工学科定員増）
昭和 31 年 3 月 1 日（二部機械工学科・電気工学科増設）
昭和 34 年 3 月 1 日（金属工学科・電子工学科増設）
昭和 40 年 12 月 27 日（機械工学第二学科・通信工学科・建築工学科・工業経営学科増設）
（機械工学科・電気工学科定員変更）
昭和 43 年 6 月 21 日（教授会構成員・卒業単位数変更）
昭和 44 年 5 月 16 日（教授会構成員変更）
昭和 47 年 11 月 17 日（講座制・教授会その他変更）
昭和 49 年 4 月 1 日（全学科定員変更及び教育職員免許状取得に関する授業科目変更）
本改正学則は昭和 49 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検
定料は昭和 49 年 1 月 21 日より実施し、学費は昭和 49 年度入学生に
適用する。
昭和 50 年 4 月 1 日（大学院及び研究生の制度並びに抹籍処理の付加、別表 1 の授業科
目、単位数の一部変更、一部学費の改訂及び休学中の授業料免除
額の規定）
本改正学則は、昭和 50 年 4 月 1 日より実施する。ただし、学費及
び休学中の授業料の免除額については、昭和 50 年度以降の入学生
に適用する。
昭和 51 年 4 月 1 日（教育職員免許状授与に関する記載事項の修正並びに入学検定料の
変更）
本改正学則は、昭和 51 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検
定料は昭和 51 年 1 月 10 日より実施する。
昭和 52 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更並びに入学検定料の変更）
本改正学則は、昭和 52 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検
定料は昭和 52 年 1 月 10 日より実施する。
昭和 53 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部の変更並びに学費の変更）
本改正学則は、昭和 53 年 4 月 1 日より実施する。ただし、学費は
昭和 53 年度以降の入学生に適用する。
昭和 54 年 4 月 1 日（編入学・休学・復学等の条文並びに授業科目・単位数の一部変更）
昭和 55 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更並びに入学検定料の変更）
本改正学則は、昭和 55 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検
定料は昭和 55 年 1 月 10 日より実施する。
昭和 56 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更並びに学費の変更）
本改正学則は、昭和 56 年 4 月 1 日より実施する。ただし、学費
は昭和 56 年度以降の入学生に適用する。

- 昭和 57 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更、学費納入に関する条文の修正並びに入学検定料の変更）
本改正学則は昭和 57 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検定料は昭和 57 年 1 月 10 日より実施する。
- 昭和 58 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更、教育職員免許状の資格取得に関する記載事項の修正）
- 昭和 59 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更並びに入学検定料、学費の変更）
本改正学則は、昭和 59 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検定料は昭和 59 年 1 月 10 日より実施し、学費は昭和 59 年度入学生に適用する。
- 昭和 60 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更並びに学費の変更）
本改正学則は、昭和 60 年 4 月 1 日より実施する。ただし、学費は昭和 60 年度以降の入学生に適用する。
- 昭和 60 年 12 月 25 日（全学科定員変更）
本改正学則は、昭和 61 年 4 月 1 日より実施する。
- 昭和 61 年 4 月 1 日（定員の変更、授業科目・単位数の一部変更、一部廃寮に伴う条文修正及び入学検定料の変更）
本改正学則は、昭和 61 年 4 月 1 日より実施する。ただし、入学検定料は、昭和 61 年 1 月 10 日より実施する。
- 昭和 62 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更）
本改正学則は、昭和 62 年 4 月 1 日より実施する。
- 昭和 63 年 4 月 1 日（授業科目・単位数の一部変更。）
本改正学則は、昭和 63 年 4 月 1 日より実施する。
- 平成元年 4 月 1 日（他大学等における既修得単位の認定に関する条項の追加、入学手続き時の提出書類に関する条文修正、抹籍及び再入学に関する条文の修正、授業科目の一部変更、学費・入学検定料等の変更）
本改正学則は、平成元年 4 月 1 日より実施する。
ただし、入学検定料は、平成元年 1 月 10 日より実施する。
- 平成 2 年 4 月 1 日（条文（第 9 条第 2 項、第 21 条）、授業科目・単位数の一部、教職課程に関する授業科目等及び学費の変更）
本改正学則は、平成 2 年 4 月 1 日より実施する。
ただし、学費は平成 2 年度入学生に適用する。
- 平成 3 年 4 月 1 日（新学部設置による変更）
学則条文の整理、別表（入学定員、授業科目等、卒業要件、学費等）の変更。
この学則（改正）は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。ただし、学費および入学検定料は平成 3 年度入学生より適用する。
- 平成 3 年 10 月 1 日（学費の一部変更）
本改正学則は平成 3 年 10 月 1 日より実施する。
- 平成 4 年 4 月 1 日（大学設置基準の改正に伴う学則条文の一部改正、別表の収容定員、授業科目・単位数、卒業要件及び学費等の一部変更）
この学則（改正）は、平成 4 年 4 月 1 日から実施する。
ただし、第 9 条、第 18 条、第 34 条に係る事項は次の通りとする。
1. 第 9 条の別表 1 は、この規程にかかわらず、平成 4 年度から平成 11 年度までの入学定員を次表の通りとする。

期間付入学定員

| 工学部 | 学 科 名 | 入学定員 |
|-----|-------------|------|
| 一 部 | 機 械 工 学 科 | 90名 |
| | 機械工学第二学科 | 90名 |
| | 材 料 工 学 科 | 90名 |
| | 工 業 化 学 科 | 90名 |
| | 電 気 工 学 科 | 90名 |
| | 通 信 工 学 科 | 90名 |
| | 電 子 工 学 科 | 90名 |
| | 土 木 工 学 科 | 90名 |
| | 建 築 学 科 | 90名 |
| | 建 築 工 学 科 | 90名 |
| | 工 業 経 営 学 科 | 90名 |
| | 合 計 | 990名 |

2. 第18条は、平成4年3月18日より実施する。

3. 第34条の別表第5は、平成4年度入学生より適用する。

平成5年4月1日（別表の授業科目・単位数、卒業要件、学費等の一部変更）

この学則（改正）は、平成5年4月1日から実施する。

ただし、第34条の別表第5は、平成5年度入学生より適用する。

平成6年4月1日（学則条文第13条、第24条、第46条、第48条、第49条、第50条、第51条、第52条、第53条の一部改正、別表の授業科目・単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）

この学則（改正）は、平成6年4月1日から実施する。

平成7年4月1日（二部新学科設置に係る学則条文第4条、収容定員の減少（修学年数の変更）に係る学則条文第11条、第28条の一部改正。別表の収容定員、授業科目・単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）

この学則（改正）は、平成7年4月1日入学生より適用する。

ただし、第9条の別表1は、この規程にかかわらず、平成7年度から平成10年度までの工学部二部機械工学科・電気工学科の収容定員は、次の通りとする。

| 学部 | 年 度 | 機械工学科 | 電気工学科 |
|-------|--------|-------|-------|
| 工学部二部 | 平成7年度 | 400名 | 400名 |
| | 平成8年度 | 400名 | 400名 |
| | 平成9年度 | 400名 | 400名 |
| | 平成10年度 | 400名 | 400名 |

平成 8 年 4 月 1 日（学科名称変更に係る学則条文第 4 条の一部変更。学則条文第 13 条の一部改正。別表の収容定員。工学部授業科目（教職課程を含む）単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）
（経過措置）

工学部一部金属工学科は、平成 8 年 3 月 31 日に当該学科に在学するものが当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

この学則（改正）は、平成 8 年 4 月 1 日から実施する。

平成 9 年 4 月 1 日（学則条文第 7 条の一部改正、第 8 条の削除、別表の授業科目、単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）

この学則（改正）は、平成 9 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 9 年度入学生より適用する。

平成 10 年 4 月 1 日（学則条文第 6 条並びに第 46 条の一部改正、別表の授業科目、単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）

この学則（改正）は、平成 10 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 10 年度入学生より適用する。

また、第 6 条の学術情報センターについては平成 10 年 2 月 1 日より適用する。

平成 11 年 4 月 1 日（別表の授業科目・単位数、卒業要件、学費等の一部変更）

この学則（改正）は、平成 11 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 11 年度入学生より適用する。

平成 12 年 4 月 1 日（システム工学部電子情報システム学科の定員の変更、工学部一部の臨時定員の延長および恒常化入学定員の変更、授業科目・単位数、卒業要件及び学費等の一部変更）

この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 9 条、第 34 条に係わる事項は次の通りとする。

1. 第 9 条の別表 1 は、この規程にかかわらず、平成 12 年度から平成 15 年度までの入学定員を次表の通りとする。

期間付入学定員

| 工学部一部 | 平成 12 年度 | 平成 13 年度 | 平成 14 年度 | 平成 15 年度 |
|-------------|----------|----------|----------|----------|
| 機 械 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 機械工学第二学科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 材 料 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 工 業 化 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 電 気 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 通 信 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 電 子 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 土 木 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 建 築 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 建 築 工 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |
| 工 業 経 営 学 科 | 89 名 | 88 名 | 87 名 | 86 名 |

2. 第 34 条の別表 5 は、平成 12 年度入学生から適用する。

平成 13 年 4 月 1 日（学科名称変更に係る学則条文第 4 条の一部変更。別表の収容定員、授業科目（教職課程を含む）、単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）

（経過措置）

工学部一部工業化学科及び工業経営学科は、平成 13 年 3 月 31 日に当該学科に在学するものが当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

この学則（改正）は、平成 13 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 13 年度入学生より適用する。

平成 14 年 4 月 1 日（学則条文第 32 条、第 38 条、第 46 条、第 67 条の一部改正。別表の授業科目（教職課程を含む）、単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更。）

この学則（改正）は、平成 14 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 14 年度入学生より適用する。

平成 15 年 4 月 1 日（工学部の収容定員の増加に係る学則条文第 4 条の一部変更。別表の収容定員。工学部の名称及び入学定員の変更、工学部二部 2 学科の廃止、授業科目・単位数、学部・学科別卒業要件、教育職員免許状の種類・教科の一部変更。学則条文第 10 条、第 24 条の一部改正、別表の納入金等の一部変更。）

（経過措置）

工学部一部及び工学部二部機械工学科・電気工学科は、平成 15 年 3 月 31 日に当該学部・学科に在学するものが当該学部・学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

この学則（改正）は、平成 16 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 34 条の別表 5 は平成 15 年度入学生より適用する。

平成 16 年 4 月 1 日（工学部の収容定員の増加に係る学則条文第 4 条の一部変更。別表 1 の収容定員、入学定員の変更。工学部二部 1 学科の廃止に係わる学則第 29 条、第 34 条、別表 2 の授業科目・別表 4 の単位数等の一部変更。学費に係わる別表 5 の一部変更。）

（経過措置）

工学部二部電気設備学科は、平成 16 年 3 月 31 日に当該学部・学科に在学するものが当該学部・学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

この学則（改正）は、平成 16 年 4 月 1 日から実施する。ただし、第 34 条の別表 5 は平成 16 年度入学生より適用する。

平成 17 年 4 月 1 日（学則条文第 8 条の追加、第 29 条の一部改正。別表 5 の納入金等の一部改正。）

この学則（改正）は、平成 17 年 4 月 1 日から実施する。ただし、第 29 条の休学期間中の学費の取扱は、平成 17 年度の在籍者から適用する。

平成 18 年 4 月 1 日（学則条文第 3 条の変更、第 10 条、第 46 条の一部改正。別表 2 の工学部授業科目、別表 3 のシステム工学部授業科目、別表 4 の学部・学科別卒業要件、別表 5 の納入金等の一部改正。）

この学則（改正）は、平成 18 年 4 月 1 日から実施する。

- 平成19年4月1日 (学則条文第38条並びに第43条の一部改正。別表2の工学部授業科目、別表3のシステム工学部授業科目、別表4の学部・学科別卒業要件、別表5の納入金等の一部改正。)
この学則(改正)は、平成19年4月1日から実施する。
- 平成20年4月1日 (学則条文第1条、第4条、第18条、第34条、第36条、の一部改正。別表1収容定員、別表2の工学部授業科目、別表3システム工学部授業科目、別表4の学部学科別・卒業要件の変更、別表5の納入金の一部改正、別表6学位の種類を追加。)
この学則(改正)は、平成20年4月1日から施行する。
- 平成21年4月1日 (学則条文第29条、第46条、別表6の一部改正。デザイン工学部設置、システム工学部数理科学科設置、工学部機械工学第二学科名称変更、システム工学部名称変更、収容定員の変更に係る学則第4条、第10条、第17条、第18条、第34条、第51条の一部改正。別表1収容定員、別表2の工学部授業科目、別表3システムの工学部授業科目、別表4のデザイン工学部授業科目、別表5学部学科別・卒業要件の変更、別表7学位の種類の一部追加ならびに改正。)
工学部機械工学第二学科は、平成21年3月31日に当該学科に在学するものが当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
システム工学部は、平成21年3月31日に在学するものが、当該学部 に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
この学則(改正)は、平成21年4月1日から実施する。
ただし、別表6納入金の取り扱いは、平成21年度の在籍者から適用する。
- 平成22年4月1日 (条項に項目(見出し)を追加。認証評価に係る学則第1条の3の追加。SIT総合研究所に係る学則第7条の2の追加。学部等における教育研究上の目に係る学則第10条の追加。教育課程編成方針に係る学則第11条の追加。成績評価基準等の明示等に係る学則第12条の追加。教育内容等改善のための組織的研修等に係る学則第15条の追加。学則条文第21条、第30条、第63条の一部改正。学則第65条と第66条の入れ替え。学部等における教育研究上の目に係る別表2の追加。別表3工学部授業科目、別表4システム理工学部授業科目、別表5のデザイン工学部授業科目、別表6学部学科別・卒業要件の変更。)
この学則(改正)は、平成22年4月1日から適用する。
- 平成23年4月1日 (学長に係る学則第43条の追加。公開講座に係る学則第59条の削除。学期に係る学則第62条第2項の追加。別表2 芝浦工業大学における教育研究上の目的、別表3工学部授業科目、別表4システム理工学部授業科目、別表5デザイン工学部授業科目、別表6学部学科別・卒業要件の変更。)
この学則(改正)は、平成23年4月1日から適用する。
- 平成24年4月1日 (学則条文第8条の変更。別表2学部等における教育研究上の目的、別表3工学部授業科目、別表4システム理工学部授業科目、別表5デザイン工学部授業科目、別表6学部学科別・卒業要件の変更。)
この学則(改正)は、平成24年4月1日から実施する。

教育イノベーション推進センター設置にともない教育支援センターは廃止する。

平成 25 年 4 月 1 日 別表 2 学部等における教育研究上の目的、別表 3 工学部授業科目、別表 4 システム理工学部授業科目、別表 5 デザイン工学部授業科目、別表 6 学部学科別・卒業要件の変更。学則条文第 8 条の変更)
この学則（改正）は、平成 25 年 4 月 1 日から実施する。

平成 26 年 4 月 1 日 (学則第 11 条の 2 に副専攻プログラムを追加。学則第 16 条の一部改正。学則第 23 条入学時期の一部改正。別表 2 学部等における教育研究上の目的、別表 3 工学部授業科目、別表 4 システム理工学部授業科目、別表 5 デザイン工学部授業科目、別表 6 学部学科別・卒業要件の変更。)
この学則（改正）は、平成 26 年 4 月 1 日から実施する。

平成 27 年 4 月 1 日 (学校教育法および同施行規則改正に伴う変更) 学則第 43 条学長の権限と責任、及び同第 43 条の 2 副学長職務についての追加。同 44 条から同 48 条まで教授会の役割について改正および一部削除。同 50 条大学協議会の役割について一部改正。
この学則（改正）は、平成 27 年 4 月 1 日から実施する。

平成 28 年 4 月 1 日 (学則第 3 条の変更。先端工学研究機構に係る学則第 7 条の 1 及び 2 の削除。学則第 16 条を単位、各授業科目の授業期間、授業の方法に分類。学則第 16 条 2 に卒業論文等の授業科目に係わる単位数及び履修科目として登録できる単位数上限を追加。学則第 16 条の 3 に授業の方法を追加。学則第 17 条の一部改正。学則第 18 条の 2 の一部改正。学則第 21 条の一部改正。学則第 24 条の一部改正。学則第 27 条の一部改正。学則第 28 条の一部改正。学則第 31 条の一部改正。
別表 3 工学部授業科目、別表 4 システム理工学部授業科目、別表 5 デザイン工学部授業科目の変更。)
この学則（改正）は、平成 28 年 4 月 1 日から実施する。

平成 28 年 6 月 15 日 (学則第 43 条の 3 を追加)
この学則(改正)は、平成 28 年 6 月 15 日から実施する。

平成 28 年 6 月 15 日 (学則第 44 条の 2 を追加)
この学則(改正)は、平成 28 年 6 月 15 日から実施する。

平成 28 年 6 月 15 日 (学則第 48 条の(6)学部長選挙に関する事項の削除)
この学則(改正)は、平成 28 年 6 月 15 日から実施する。

平成 29 年 4 月 1 日 (建築学部設置及び収容定員の変更に係る学則第 4 条、第 13 条、第 21 条、第 22 条、第 38 条、第 50 条の 2、第 55 条の改正。別表 1 収容定員、別表 2 教育研究上の目的、別表 6 建築学部授業科目、別表 7 学部・学科別卒業要件、別表 8 納入金、別表 9 学位の種類の一部追加ならびに改正。)

工学部建築学科及び建築工学科は、平成 29 年 3 月 31 日に在学するものが、当該学部にて在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
この学則（改正）は、平成 29 年 4 月 1 日から実施する。

平成 30 年 4 月 1 日 （工学部通信工学科名称変更に係る学則条文第 4 条の一部変更。別表の収容定員、授業科目（教職課程を含む）、単位数、学部・学科別卒業要件、納入金等の一部変更）、当該学科にて在学しなくなるまでの間、存続するものとする。第 7 節 大学協議会廃止に係わる学部長・研究科長会議の役割について一部改正。第 8 節 科目等履修生・委託生・研究生の一部改正および項目削除。
この学則（改正）は、平成 30 年 4 月 1 日から実施する。

平成 31 年 4 月 1 日 （兵役義務により休学する場合の学費免除に係る第 32 条第 1 項、第 33 条の一部改正）
この学則(改正)は、平成 31 年 4 月 1 日から実施する。

令和 2 年 4 月 1 日 （工学部先進国際課程の設置に係わる学則条文第 4 条、10 条、27 条、28 条、別表 1 収容定員、別表 2 芝浦工業大学における教育研究上の目的、別表 3 工学部授業科目（教職課程含む）、別表 7 学部・学科別卒業要件、別表 8 納入金、別表 9 学位の種類の一部追加ならびに改正）
この学則(改正)は、令和 2 年 4 月 1 日から実施する。

令和 3 年 4 月 1 日 （別表 7 工学部・システム理工学部・建築学部卒業要件の一部追加ならびに改正）
この学則(改正)は、令和 3 年 4 月 1 日から実施する。

令和 4 年 4 月 1 日 （休学に係わる学則条文第 32 条、休学期間中の学費に係わる学則条文第 33 条の一部変更。別表 3 工学部授業科目、別表 4 システム理工学部授業科目、別表 5 デザイン工学部授業科目、別表 6 建築学部授業科目、別表 7 工学部・システム理工学部・デザイン工学部・建築学部卒業要件、別表 8 納入金の一部追加ならびに改正）
この学則（改正）は、令和 4 年 4 月 1 日から実施する。ただし、第 33 条休学期間中の学費の取扱は、令和 4 年度の在籍者から適用する。

別 表

| | | |
|-------|-----------|----------------------|
| 別 表 1 | ・ ・ ・ ・ ・ | 収 容 定 員 |
| 別 表 2 | ・ ・ ・ ・ ・ | 芝浦工業大学における教育研究上の目的 |
| 別 表 3 | ・ ・ ・ ・ ・ | 工学部授業科目（教職課程含む） |
| 別 表 4 | ・ ・ ・ ・ ・ | システム理工学部授業科目（教職課程含む） |
| 別 表 5 | ・ ・ ・ ・ ・ | デザイン工学部授業科目（教職課程含む） |
| 別 表 6 | ・ ・ ・ ・ ・ | 建築学部授業科目 |
| 別 表 7 | ・ ・ ・ ・ ・ | 学部・学科・課程別卒業要件 |
| 別 表 8 | ・ ・ ・ ・ ・ | 納 入 金 |
| 別 表 9 | ・ ・ ・ ・ ・ | 学位の種類 |

別表 1

収 容 定 員

| 学部 | 学科・課程名 | 入学定員 | 収容定員 |
|--------------------------------------|---------------|-------|---------|
| 工 学 部 | 機 械 工 学 科 | 1 1 4 | 4 5 6 |
| | 機 械 機 能 工 学 科 | 1 1 4 | 4 5 6 |
| | 材 料 工 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 応 用 化 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 電 気 工 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 情 報 通 信 工 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 電 子 工 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 土 木 工 学 科 | 1 0 4 | 4 1 6 |
| | 情 報 工 学 科 | 1 1 4 | 4 5 6 |
| | 先 進 国 際 課 程 | 9 | 3 6 |
| 合 計 | | 975名 | 3, 900名 |
| シ ス テ ム 理 工 学 部 | 電子情報システム学科 | 1 1 5 | 4 6 0 |
| | 機械制御システム学科 | 9 0 | 3 6 0 |
| | 環 境 システム学 科 | 9 0 | 3 6 0 |
| | 生 命 科 学 科 | 1 1 5 | 4 6 0 |
| | 数 理 科 学 科 | 7 5 | 3 0 0 |
| | 合 計 | 485名 | 1, 940名 |
| 工 学 部 デ ザ イ ン | デ ザ イン 工 学 科 | 1 6 0 | 6 4 0 |
| | 合 計 | 160名 | 640名 |
| 建 築 学 部 | 建 築 学 科 | 2 4 0 | 9 6 0 |
| | 合 計 | 240名 | 960名 |

別表 2

芝浦工業大学における教育研究上の目的

大学

本学は教育基本法及び学校教育法の定めるところにより、学術の中心として深く工学の研究を行い世界文化に貢献し、併せて広く一般の学術教養と専門の工業教育を施すことにより、学生の人格を陶冶し、学理を究めさせ体位の向上を図り、もって優秀なる技術者を養成することを目的とする。

(芝浦工業大学学則第 1 条第 1 項)

1. 工学部

工学技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。

学科・課程

| 学科・課程名 | 人材の育成および教育研究上の目的 |
|---------|---|
| 機械工学科 | 機械技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、質の高い工学教育を通し、持続可能なエネルギー社会の実現と産業と技術革新の基盤づくりを牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 機械機能工学科 | 力学を基礎とした科学技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、全ての人が健康に暮らせる社会、持続可能なエネルギー社会、エコサイクル社会の実現と、産業と技術革新の基盤づくりを牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 材料工学科 | 材料技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤づくりを牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 応用化学科 | 化学技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤の構築を牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 電気工学科 | 電気技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、低コストかつ信頼できる持続可能なエネルギーへのアクセスおよび産業と技術革新の基盤に重点を置く。 |
| 情報通信工学科 | 情報通信技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤づくりを牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 電子工学科 | 電子工学技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤をつくる人材の育成に重点を置く。 |
| 土木工学科 | 土木技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤づくり、住み続けられるまちづくりと気候変動とその影響に立ち向かうための緊急対策を牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 情報工学科 | 情報技術をもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、産業と技術革新の基盤づくりを牽引できる人材の育成に重点を置く。 |
| 先進国際課程 | 工学、理学など広く学問を統合することをもって、持続的な社会の構築に貢献できる人材を育成することを目的とする。特に、多様な価値観のもと産業と技術革新基盤を創造できる人材の育成に重点を置く。 |

2. システム理工学部

システム理工学部は、幅広い教養、国際性および理工学に対する体系的な知識を身につけ、総合的問題解決のためのシステム工学の思考と手法を活用して持続可能な社会の構築に貢献できる人材を養成することを目的とする。

学科

| 学科名 | 人材の育成および教育研究上の目的 |
|------------|--|
| 電子情報システム学科 | 電子情報システム学科は、ソフトウェア、メディア・ネットワーク、及びハードウェア技術分野の専門的知識の習得と、問題を自ら発見し解決できるシステム志向のエンジニアを目指し、技術者としての倫理観をもち、多様性を尊重し、持続可能な社会の構築に貢献できる人材を養成することを目的とする。 |
| 機械制御システム学科 | 機械制御システム学科では、機械システムを開発するための機械工学の基礎と多要素を組合せて有機的に制御するために必要な理論を身につけ、もの・人・環境を総合した新たな価値創造と社会の持続的発展を担う「ものづくり」「ことづくり」ができる人材の育成を目的とする。 |
| 環境システム学科 | 環境システム学科は、建築や都市、環境分野を中心とする専門的な知識と実践的な技術や、これらを横断的に関連づける手法、多様なステークホルダーと協働し、国際社会や地域における諸問題を解決できる能力を修得し、持続可能な社会の形成に貢献することができる人材を育成することを目的とする。 |
| 生命科学科 | 生命科学科は、生命科学に対する体系的な知識を身につけ、生命現象の科学的解明、健康の回復・増進や生活支援を実現する新しい技術の開発を通して、健康寿命の延伸と活気あふれる持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成することを目的とする。 |
| 数理科学科 | 「数学に強く、幅広い応用分野に対応でき自ら考える学生を育てる」ことを教育の基本目標として、実社会で数理科学的手法を実践し、持続可能な社会の構築の基盤技術・理論の進展に貢献し得る人材を育成していく。 |

3. デザイン工学部

デザイン工学部は、幅広い工学の素養をもち、コンセプトが明確になっていない段階からアイデアを生み出し、人間の感性および社会との調和・融合を図りながら創造的なものづくりをすることによって、持続可能な社会の構築に貢献できる実践的な人材を養成することを目的とする。

4. 建築学部

建築学部は、これからの時代に建築を「いかにつくるか」だけでなく「何のためにつくるか」を重視します。そのために、自然科学や人文社会科学なども含んだ学際的視点を持ち、持続可能な社会における豊かな建築や都市空間を創造する力を持った人材を育てます。また、多様な価値観が共存する 21 世紀の世界に適応できる、建築をベースにした特色ある人材を育てます。具体的には、卒業までに以下に挙げる能力を持った人材を養成します。

- 1 歴史的発展を踏まえてさまざまな側面を理解し、現代の建築の技術的・社会的問題点を理解することができる
- 2 人々の生命や財産に深く関連する建築に、技術者や設計者としてたずさわるための倫理観を身につける
- 3 普遍的法則である科学に関する基礎知識を身につけ、なおかつ建築設計や建築技術に関する幅広い専門知識を身につける
- 4 それらの幅広い知識を統合、駆使し、建築や都市をめぐる現在の課題に対して自らの役割や責任を認識しつつ、解決に導くことができる
- 5 豊富なコミュニケーション能力を使って他者や他集団とのあいだに適切な社会関係を築くことができ、さらにそれを踏まえて 21 世紀のグローバル社会で活躍できる

別表 3

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-----------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | 4 | | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | 4 | | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | 2 | | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | 2 | | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 基 礎 力 学 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 力 学 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | 物 理 学 実 験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 化 学 科 目 | 基 礎 化 学 A | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工 学 英 語 I | | 2 | | |
| | | 工 学 英 語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-------------|-------|-----|-----|------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情 報 リ テ ラ シ | | 1 | | |
| | 情 報 処 理 概 論 | | 2 | | コンピュータ（必修） |
| | Java 入 門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | C 言 語 入 門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|--|-------|-----|-----|--------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文化人類学 | | 2 | | |
| | 世界の言語と文化 | | 2 | | |
| 倫理学・ 哲学 | 哲学・倫理学 | 2 | 2 | | 工業（必修） |
| | 生命倫理 | | 2 | | |
| | 技術者の倫理 | | 2 | | |
| 心理学 | 社会心理学 | | 2 | | |
| | 認知心理学 | | 2 | | |
| 地理学 | 地域と経済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地方自治論 | | 2 | | |
| 法学 | 法学入門 | | 2 | | |
| | 知的財産法 | | 2 | | |
| | 日本国憲法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経済学 | | 2 | | |
| | 現代の日本経済 | | 2 | | |
| | 応用経済学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地域社会学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情報技術と現代社会 | | 2 | | |
| | 情報アクセシビリティ論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映像メディア論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プレゼンテーション入門 | | 2 | | |
| | レポートライティング | | 2 | | |
| | 自己表現とコミュニケーション | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福祉と技術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教育の近現代史 | | 2 | | |
| | 教育原論 | | 2 | | |
| | 教育社会学 | | 2 | | |
| | 教育心理学 | | 2 | | |
| | 人間関係論 | | 2 | | |
| 現代の 本と世界 | クォーハ・リセプション論 | | 2 | | |
| | 現代日本の社会 | | 2 | | |
| 環境 | 人間社会と環境問題 | | 2 | | |
| | 生産と消費の環境論 | | 2 | | |
| | 地域と環境 | | 2 | | |
| 総合 | 人文社会演習 1 | | 2 | | |
| | 人文社会演習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【機械工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (基 礎) | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (応 用) | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ (テクニカル) | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | テニス (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バドミントン (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | スキー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 軟式野球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | ソフトボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | サッカー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フットサル (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 卓 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 卓球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バスケットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バレーボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フラッグフットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ゴ ル フ | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|--------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【機械工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--|-------|----|----|---------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 材料力学 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 材料力学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 振動工学 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 振動工学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械運動学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械要素 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 材料設計学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | マイクロ・ナノ工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | Hydrodynamics 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 流れ学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 流体力学 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 流体力学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 熱力学 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | Thermodynamics 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | エンジンシステム | | 2 | | 工業（選択） |
| | 伝熱工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械加工 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 制御工学 1 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 制御工学 2 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 機械設計製図 1 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 機械設計製図 2 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 機械工学実験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 応用機械工学実験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 機械ゼミナール | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電気工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 応用解析学 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 計算力学 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | エネルギー変換工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械工学の基礎 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械工学の基礎 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 図学 | | 2 | | 幾何学（選択） |
| | プログラミング言語 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | プログラミング演習 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 材料強度学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 航空宇宙工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 技術者倫理 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 確率統計 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | Mechatronics | | 2 | | 工業（選択） |
| | 低温工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機械分子工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | エネルギー・環境論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 工学英語 III | | 2 | | 工業（選択） |
| | Advanced course on Mechanical Engineering | | 2 | | |
| | Seminar on Advanced Mechanical Engineering | | 2 | | |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |
| | 代数学概論 | | | 2 | 代数学（必修） |
| | 幾何学 A | | | 2 | 幾何学（必修） |
| | 幾何学 B | | | 2 | 幾何学（必修） |
| | 解析学概論 | | | 2 | 解析学（必修） |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | 4 | | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | 4 | | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | 2 | | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | 2 | | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | 2 | | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ラ プ ラ ス 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | 化 学 科 目 | 物 理 学 実 験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 化 学 C | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | コンピュータ（必修） |
| | Java入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | C言語入門 | 3 | | | コンピュータ（選択） |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|--|-------|-----------------------|-----|--------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文化人類学 世界の言語と文化 | | 2 2 | | |
| 倫理学・ 哲学 | 哲学・倫理学 生命倫理 技術者の倫理 | 2 | 2 2 | | 工業（必修） |
| 心理学 | 社会心理学 認知心理学 | | 2 2 | | |
| 地理学 | 地域と経済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地方自治論 | | 2 | | |
| 法学 | 法学入門 知的財産法 日本国憲法 | | 2 2 2 | | |
| 経済学 | 経済学 現代の日本経済 応用経済学 | | 2 2 2 | | |
| 社会学 | 地域社会学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情報技術と現代社会 情報アクセシビリティ論 Accessibility of Information and Communication 映像メディア論 | | 2 2 2 2 | | |
| コミュニケーション | プレゼンテーション入門 レポートライティング 自己表現とコミュニケーション | | 2 2 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福祉と技術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教育の近現代史 教育原論 教育社会学 教育心理学 人間関係論 | | 2 2 2 2 2 | | |
| 現代と世界 日本 | グローバル化とリセッション論 現代日本の社会 | | 2 2 | | |
| 環境 | 人間社会と環境問題 生産と消費の環境論 地域と環境 | | 2 2 2 | | |
| 総合 | 人文社会演習 1 人文社会演習 2 Seminar on Social Aspects of Technology 1 Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 2 2 2 | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【機械機能工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (基 礎) | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (応 用) | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ (テクニカル) | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | テニス (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バドミントン (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | スキー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 軟式野球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | ソフトボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | サッカー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フットサル (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 卓 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 卓球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バスケットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バレーボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フラッグフットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ゴ ル フ | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|--------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【機械機能工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------------------------|-------|----|----|------------|
| | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 機械機能工学入門 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械機能工学基礎 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械の力学1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械の力学2 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械の力学3 | | 2 | | 工業（選択） |
| 機械力学総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| 材料力学1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 材料力学2 | | 2 | | 工業（選択） |
| 材料力学総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| 熱力学1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 熱力学2 | | 2 | | 工業（選択） |
| 熱力学総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| 流れの力学1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 流れの力学2 | | 2 | | 工業（選択） |
| 流体力学総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| 機械要素設計1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械要素設計2 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械要素設計3 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械機能工学実験1 | 2 | | | 工業（必修） |
| 機械機能工学実験2 | 2 | | | 工業（必修） |
| メカトロニクス | 2 | | | コンピュータ（選択） |
| Engineering Science & Mechanics | 1 | | | 工業（必修） |
| 創成ゼミナール1 | 1 | | | 工業（必修） |
| 創成ゼミナール2 | 1 | | | 工業（必修） |
| 機械要素 | | 2 | | 工業（選択） |
| マテリアル・サイエンス | | 2 | | 工業（選択） |
| 加工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 基礎伝熱学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 工学英語Ⅲ | | 2 | | 工業（選択） |
| 弾塑性力学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 生産管理工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 応用解析総合 | | 2 | | 解析学（選択） |
| 創成設計1 | | 2 | | 工業（選択） |
| 創成設計2 | | 2 | | 工業（選択） |
| 環境調和型エネルギー工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| エネルギー／環境概論 | | 2 | | 工業（選択） |
| システム工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 制御工学 | | 2 | | 解析学（選択） |
| 電気工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| システム・制御総合 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| Numerical Thermo-fluid Engineering | | 2 | | 解析学（選択） |
| 振動工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 材料強度学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 機能材料学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 生産加工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 冷凍・空調工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| マンマシンシステム | | 2 | | 工業（選択） |
| Soft Materials Engineering | | 2 | | 工業（選択） |
| Combustion Engineering | | 2 | | 工業（選択） |
| 生体力学 | | 2 | | 工業（選択） |
| Robotics | | 2 | | 工業（選択） |
| マイクロ・ナノシステム | | 2 | | 工業（選択） |
| 卒業研究1 | 4 | | | |
| 卒業研究2 | 8 | | | |
| 代数学概論 | | | 2 | 代数学（必修） |
| 幾何学A | | | 2 | 幾何学（必修） |
| 幾何学B | | | 2 | 幾何学（必修） |
| 解析学概論 | | | 2 | 解析学（必修） |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-----------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | | 4 | | |
| | | 微 分 積 分 第 2 | | 4 | | |
| | | 線 形 代 数 第 1 | | 2 | | |
| | | 線 形 代 数 第 2 | | 2 | | |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | |
| | | 関 数 論 | | 2 | | |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 変 換 | | 2 | | |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 解 析 | | 2 | | |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | | 4 | | 物理学（必修） |
| | | 基 礎 力 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | 物 理 学 実 験 | | 3 | | |
| | 化 学 科 目 | 基 礎 化 学 A | | 2 | | 化学（必修） |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | 生物学（必修） |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|--------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 工業技術者英語 | | 2 | | 工業（選択） |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | |
| | Java入門 | | 3 | | |
| | C言語入門 | | 3 | | |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文 化 人 類 学 | | 2 | | |
| | 世 界 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| 倫理学・ 心理学 | 哲 学 ・ 倫 理 学 | 2 | 2 | | |
| | 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| 心理学 | 技 術 者 の 倫 理 | | 2 | | |
| | 社 会 心 理 学 | | 2 | | |
| 地理学 | 認 知 心 理 学 | | 2 | | |
| | 地 域 と 経 済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地 方 自 治 論 | | 2 | | |
| 法学 | 法 学 入 門 | | 2 | | |
| | 知 的 財 産 法 | | 2 | | |
| | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | 現 代 の 日 本 経 済 学 | | 2 | | |
| | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地 域 社 会 学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情 報 技 術 と 現 代 社 会 | | 2 | | |
| | 情 報 ア ク セ シ ビ リ テ ィ 論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映 像 メ デ ィ ア 論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 入 門 | | 2 | | |
| | レ ポ ー ト ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | 自 己 表 現 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福 祉 と 技 術 | | 2 | | |
| 健康の 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| 現代と世界 日本 | ク ー ロ ー ハ ン リ セ ー シ ョ ン 論 | | 2 | | |
| | 現 代 日 本 の 社 会 | | 2 | | |
| 環境 | 人 間 社 会 と 環 境 問 題 | | 2 | | |
| | 生 産 と 消 費 の 環 境 論 | | 2 | | |
| | 地 域 と 環 境 | | 2 | | |
| 総合 | 人 文 社 会 演 習 1 | | 2 | | |
| | 人 文 社 会 演 習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目 【材料工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--|-------------------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘ ル ス コ ン デ ィ シ ョ ニ ン グ 演 習 | | 2 | | |
| | 身 体 運 動 の バ イ オ メ カ ニ ク ス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウエルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウエルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ス キ ー （ ス ポ ー ツ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| ゴ | | | | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|---------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | |
| 現代生物学 | | 2 | | 生物学（必修） |
| 惑星科学 | | 2 | | 地学（必修） |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | 地学（選択） |
| 工学基礎概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | 工業（必修） |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--------------|-------|----|----|-----------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 材料の化学 1 A | | 1 | | 化学（選択） |
| | 材料の化学 1 B | | 1 | | 化学（選択） |
| | 材料力学 A | | 1 | | 物理学（必修） |
| | 材料力学 B | | 1 | | 物理学（必修） |
| | 材料熱力学 1 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料熱力学 1 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料工学入門 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料工学入門 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料組織学 A | 1 | | | 工業（必修） |
| | 材料組織学 B | 1 | | | 工業（必修） |
| | 材料熱力学 2 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料熱力学 2 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料工学通論 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料工学通論 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料統計力学 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料統計力学 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 基礎弾塑性論 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 基礎弾塑性論 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料化学演習 1 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料化学演習 1 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料化学演習 2 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料化学演習 2 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料の化学 2 A | | 1 | | 化学（必修） |
| | 材料の化学 2 B | | 1 | | 化学（必修） |
| | セラミックス A | 1 | | | 工業（必修） |
| | セラミックス B | 1 | | | 工業（必修） |
| | 材料電磁気学 A | 1 | | | 物理学（必修） |
| | 材料電磁気学 B | 1 | | | 物理学（必修） |
| | 反応速度論 A | 1 | | | 工業（必修） |
| | 反応速度論 B | 1 | | | 工業（必修） |
| | 材料科学 1 A | 1 | | | 工業（必修） |
| | 材料科学 1 B | 1 | | | 工業（必修） |
| | 弾塑性論 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 弾塑性論 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料熱力学および演習 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 材料熱力学および演習 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 図学と機械製図および演習 | | 3 | | 工業（選択） |
| | 生物化学実験 | | 1 | | 生物学実験（必修） |
| | 地質・鉱物化学実験 | | 1 | | 地学実験（必修） |
| | 基礎有機材料 A | 1 | | | 化学（必修） |
| | 基礎有機材料 B | 1 | | | 化学（必修） |
| | 生体材料工学入門 A | 1 | | | 生物学（選択） |
| | 生体材料工学入門 B | 1 | | | 生物学（選択） |
| | 固体物理 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 固体物理 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 基礎結晶構造学 A | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 基礎結晶構造学 B | | 1 | | 物理学（選択） |
| | 材料科学実験 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 接合工学 A | | 1 | | 工業（選択） |
| | 接合工学 B | | 1 | | 工業（選択） |
| | 機械設計・製図および演習 | | 3 | | 工業（選択） |

授 業 科 目

工学部

専門科目【材料工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--------------------------------|-------|----|----|-----------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 資源とエネルギー | 2 | | | 地学（選択） |
| | 材料基礎実験 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 材料基礎実験 2 | 2 | | | 物理学実験（必修） |
| | ゼミナール 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | Organic Materials Chemistry | | 2 | | 化学（選択） |
| | 材料破壊力学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | Phase transitions in Materials | | 2 | | 物理学（選択） |
| | 構造材料工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | Semiconductor Materials | | 2 | | 物理学（選択） |
| | Electrochemistry of Metals | | 2 | | 工業（選択） |
| | 複合材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 固体物性論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 応用有機材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 鉄鋼材料製造法 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 材料工学実験 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 材料工学実験 2 | 2 | | | 化学実験（必修） |
| | ゼミナール 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 応用結晶構造学 | | 2 | | 物理学（選択） |
| | 量子物性論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 腐食・防食学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 非鉄金属材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | Strength of Materials | | 2 | | 工業（選択） |
| | Nuclear Energy Engineering | | 2 | | 工業（選択） |
| | 機能材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 表界面の物理化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 凝固工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 材料科学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 生体材料工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 粉体成形 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------------------|-------------------------|-------|-----|-----|-----------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | | 4 | | |
| | | 微 分 積 分 第 2 | | 4 | | |
| | | 線 形 代 数 第 1 | | 2 | | |
| | | 線 形 代 数 第 2 | | 2 | | |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | |
| | | 関 数 論 | | 2 | | |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | | 4 | | 物理学（必修） |
| | | 基 礎 力 学 お よ び 演 習 | | 4 | | 物理学（選択） |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 お よ び 演 習 | | 4 | | 物理学（選択） |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | 物理学（選択） |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | 物理学（選択） |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | 物理学（選択） |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | 物理学（選択） |
| | | 物 理 学 実 験 | | 3 | | 物理学実験（選択） |
| | 科 学 | 化 学 実 験 | 2 | | | 工業（必修） |

授 業 科 目

工学部

言語科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|--------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | ビジネス英語 | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |
| | | | | | | 工業（選択） |

情報科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | |
| | Java入門 | | 3 | | |
| | C言語入門 | | 3 | | |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|--|-------|-----------------------|-----|--------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文化人類学 世界の言語と文化 | | 2 2 | | |
| 倫理学・ 心理学 | 哲学・倫理学 生命倫理 技術者の倫理 | 2 | 2 2 | | 工業（必修） |
| 心理学 | 社会心理学 認知心理学 | | 2 2 | | |
| 地理学 | 地域と経済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地方自治論 | | 2 | | |
| 法学 | 法学入門 知的財産法 日本国憲法 | | 2 2 2 | | |
| 経済学 | 経済学 現代の日本経済 応用経済学 | | 2 2 2 | | |
| 社会学 | 地域社会学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情報技術と現代社会 情報アクセシビリティ論 Accessibility of Information and Communication 映像メディア論 | | 2 2 2 2 | | |
| コミュニケーション | プレゼンテーション入門 レポートライティング 自己表現とコミュニケーション | | 2 2 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福祉と技術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教育の近現代史 教育原論 教育社会学 教育心理学 人間関係論 | | 2 2 2 2 2 | | |
| 現代と世界 日本 | グローバル化とリセッション論 現代日本の社会 | | 2 2 | | |
| 環境 | 人間社会と環境問題 生産と消費の環境論 地域と環境 | | 2 2 2 | | |
| 総合 | 人文社会演習 1 人文社会演習 2 Seminar on Social Aspects of Technology 1 Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 2 2 2 | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【应用化学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|----------------------------------|---|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘル ス コ ン デ ィ シ ョ ニ ング 演 習 | | 2 | | |
| | 身 体 運 動 の バ イ オ メ カ ニ ク ス | | 2 | | |
| ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ゴ ル フ | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|---------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | |
| 現代生物学 | | 2 | | 生物学（選択） |
| 惑星科学 | | 2 | | 地学（選択） |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | 地学（選択） |
| 工学基礎概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | 工業（必修） |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【応用化学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--|-------|----|----|-----------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 工業化学概論 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 分析化学実験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 物理化学実験 | 3 | | | 物理学実験（必修） |
| | 有機化学実験 | 3 | | | 化学実験（必修） |
| | 化学工学実験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 化学工業総論 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |
| | 有機化学 | | 2 | | 化学（必修） |
| | 無機化学 1 | | 2 | | 化学（必修） |
| | 無機化学 2 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 有機反応論 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 分析化学 | | 2 | | 化学（必修） |
| | 生物有機化学 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 化学分光学 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 生物化学 | | 2 | | 生物学（必修） |
| | 化学工学 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 物理化学 1 | | 2 | | 物理学（必修） |
| | 物理化学 2 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 化学工学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 化学結合論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 生物化学実験 | | 1 | | 生物学実験（必修） |
| | 地質・鉱物化学実験 | | 1 | | 地学実験（必修） |
| | Introduction to Chemical Spectroscopy | | 2 | | 化学（選択） |
| | 有機合成化学 | | 2 | | 化学（選択） |
| | 反応工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 分離工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | セラミックス化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電気化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 有機構造決定法 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 環境化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | ケミカルバイオロジー基礎 | | 2 | | 化学（選択） |
| | Basic Thermodynamics for Chemists and Chemical Engineers | | 2 | | 工業（選択） |
| | 無機物質化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 高分子化学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 光化学 | | 2 | | 化学（選択） |
| | Foundations of Chemical Biology | | 2 | | 化学（選択） |
| | 応用生物化学 | | 2 | | 生物学（選択） |
| | 地球科学 | | 2 | | 地学（必修） |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | 4 | | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | 4 | | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | 2 | | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | 2 | | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | 2 | | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ラ プ ラ ス 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | | 4 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 力 学 | | 2 | | |
| | 化 学 科 目 | 基 礎 化 学 B | | 2 | | |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|----------|-------|-----|-----|------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | コンピュータ（必修） |
| | Java入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | C言語入門 | 3 | | | コンピュータ（選択） |
| | データサイエンス | 3 | | | コンピュータ（選択） |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--|-------|-----------------------|-----|--------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文化人類学 世界の言語と文化 | | 2 2 | | |
| 倫理学・ 哲学・ | 哲学・倫理学 生命倫理 技術者の倫理 | 2 | 2 2 | | 工業（必修） |
| 心理学 | 社会心理学 認知心理学 | | 2 2 | | |
| 地理学 | 地域と経済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地方自治論 | | 2 | | |
| 法学 | 法学入門 知的財産法 日本国憲法 | | 2 2 2 | | |
| 経済学 | 経済学 現代の日本経済 応用経済学 | | 2 2 2 | | |
| 社会学 | 地域社会学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情報技術と現代社会 情報アクセシビリティ論 Accessibility of Information and Communication 映像メディア論 | | 2 2 2 2 | | |
| コミュニケーション | プレゼンテーション入門 レポートライティング 自己表現とコミュニケーション | | 2 2 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福祉と技術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教育の近現代史 教育原論 教育社会学 教育心理学 人間関係論 | | 2 2 2 2 2 | | |
| 現代の 本と世界 日 | クローバー・リセッション論 現代日本の社会 | | 2 2 | | |
| 環境 | 人間社会と環境問題 生産と消費の環境論 地域と環境 | | 2 2 2 | | 工業（必修） |
| 総合 | 人文社会演習 1 人文社会演習 2 Seminar on Social Aspects of Technology 1 Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 2 2 2 | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【電気工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|---------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バドミントン（テクニカル） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バスケットボール（テクニカル） | | 1 | | |
| | バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| ゴ | | | | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|--------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【電気工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|---|-------|----|----|-------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 電気回路 1 A | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気回路 1 B | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気回路 2 A | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気回路 2 B | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気磁気学 1 A | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気磁気学 1 B | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気磁気学 2 A | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気磁気学 2 B | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気基礎実験 | 1 | | | 工業 (必修) |
| | 電気計測実験 | 3 | | | 工業 (必修) |
| | 電気応用実験 | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気コース実験 | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気工学技術英語 | 2 | | | 工業 (必修) |
| | 電気工学ゼミナール | 1 | | | |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |
| | 電気回路 3 A | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気回路 3 B | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気磁気学 3 A | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気磁気学 3 B | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 製作実験 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | アナログ電子回路 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | ディジタル回路 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電子基礎物理 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気計測 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 制御工学 | | 2 | | 解析学 (選択) |
| | 電子物性論 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | Introduction of Electrical Engineering Research | | 2 | | |
| | マイクロコンピュータ | | 2 | | コンピュータ (選択) |
| | 電気機器基礎論 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電力系統工学 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | Applied Mathematics | | 2 | | 解析学 (選択) |
| | パワーエレクトロニクス | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気材料 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電動応用 | | 2 | | 解析学 (選択) |
| | Mechatronics | | 2 | | 工業 (選択) |
| | ロボティクス | | 2 | | 工業 (選択) |
| | ディジタル計測制御 | | 2 | | 解析学 (選択) |
| | 電子デバイス | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 発電工学 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気応用 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | Fundamental Electric Circuit | | 2 | | |
| | 高電圧工学 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 現代制御 | | 2 | | 解析学 (選択) |
| | 電気機器設計製図 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気法規 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電波法規 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電波工学 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | Electric Railway | | 2 | | |
| | 電気システム設計 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 無線機器 | | 2 | | 工業 (選択) |
| | 電気工学国際インターンシップ A | | 2 | | |
| | 電気工学国際インターンシップ B | | 2 | | |
| | 代数学概論 | | | 2 | 代数学 (必修) |
| | 幾何学 A | | | 2 | 幾何学 (必修) |
| | 幾何学 B | | | 2 | 幾何学 (必修) |
| | 解析学概論 | | | 2 | 解析学 (必修) |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | 4 | | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | 4 | | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | 2 | | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | 2 | | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ラ プ ラ ス 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | 4 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 力 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | 化 学 科 目 | 物 理 学 実 験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 化 学 B | | 2 | | |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|---------------------------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | Java入門 | | 3 | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | C言語入門 | | 3 | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--------------|--|-------|-----|-----|---------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文 化 人 類 学 | | 2 | | |
| | 世 界 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| 倫理学・ 心理学 | 哲 学 ・ 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 技 術 者 の 倫 理 | 2 | | | 工業（必修） |
| 心理学 | 社 会 心 理 学 | | 2 | | |
| | 認 知 心 理 学 | | 2 | | |
| 地理学 | 地 域 と 経 済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地 方 自 治 論 | | 2 | | |
| 法学 | 法 学 入 門 | | 2 | | |
| | 知 的 財 産 法 | | 2 | | 情報社会・情報倫理（選択） |
| | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | 現 代 の 日 本 経 済 | | 2 | | |
| | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地 域 社 会 学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情 報 技 術 と 現 代 社 会 | | 2 | | 情報社会・情報倫理（選択） |
| | 情 報 ア ク セ シ ビ リ テ ィ 論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映 像 メ デ ィ ア 論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 入 門 | | 2 | | |
| | レ ポ ー ト ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | 自 己 表 現 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福 祉 と 技 術 | | 2 | | |
| 心身の 健康 | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| 現代と世界 の日本 | ク ー ロ ー ハ ー セ ー シ ョ ン 論 | | 2 | | |
| | 現 代 日 本 の 社 会 | | 2 | | |
| 環境 | 人 間 社 会 と 環 境 問 題 | | 2 | | |
| | 生 産 と 消 費 の 環 境 論 | | 2 | | |
| | 地 域 と 環 境 | | 2 | | |
| 総合 | 人 文 社 会 演 習 1 | | 2 | | |
| | 人 文 社 会 演 習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【情報通信工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|-------------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| | ゴ | | | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|---------------------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） 情報と職業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「学外英語検定」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【情報通信工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|-------|----|----|-------------------------------|
| | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 情報通信基礎実験A | 2 | | | 工業（必修） |
| 情報通信基礎実験B | 2 | | | 工業（必修） |
| 情報通信基礎実験C | 3 | | | 情報システム（必修） |
| 情報通信基礎実験D | 3 | | | 工業（必修） |
| 情報通信応用実験A | 3 | | | 工業（必修） |
| 情報通信応用実験B | 3 | | | 工業（必修） |
| 情報通信ゼミナール | 2 | | | 工業（必修） |
| 卒業研究1 | 4 | | | |
| 卒業研究2 | 8 | | | |
| 情報処理概論 | | 2 | | コンピュータ（選択） コンピュータ・情報処理（必修） |
| 情報処理基礎 | | 2 | | コンピュータ（必修） コンピュータ・情報処理（必修） |
| 情報通信工学実習 | | 1 | | 工業（選択） |
| 電気回路基礎 | | 2 | | 工業（選択） |
| 基礎電磁気学および演習 | | 4 | | 工業（選択） |
| 基礎電子回路 | | 2 | | 工業（選択） |
| 論理設計 | | 2 | | 工業（選択） |
| 回路の過渡現象 | | 2 | | 解析学（選択） |
| 情報通信数学 | | 2 | | 解析学（選択） |
| 応用電子回路 | | 2 | | 工業（選択） |
| 通信計測 | | 2 | | 工業（選択） |
| 情報理論 | | 2 | | 情報通信ネットワーク（必修） |
| 情報通信ネットワーク | | 2 | | 情報通信ネットワーク（必修） |
| 情報処理1 | | 2 | | 情報システム（必修） |
| 回路設計演習 | | 2 | | 工業（選択） |
| 応用電磁気学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 通信方式 | | 2 | | 工業（選択） |
| メディア情報工学 | | 2 | | マルチメディア表現・マルチメディア技術（必修） |
| 電波工学1 | | 2 | | 工業（選択） |
| 電波法規 | | 2 | | 工業（選択） |
| 情報通信技術英語 | | 2 | | 工業（選択） |
| 情報処理2 | | 2 | | コンピュータ（必修） コンピュータ・情報処理（必修） |
| 情報通信特論1 | | 1 | | 工業（選択） |
| 音響工学 | | 2 | | マルチメディア表現・マルチメディア技術（選択） |
| 移動通信工学 | | 2 | | 情報通信ネットワーク（選択） |
| ネットワーク理論 | | 2 | | 情報通信ネットワーク（選択） |
| デジタル信号処理 | | 2 | | 解析学（選択） |
| 光通信工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| マイクロ波工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 無線機器 | | 2 | | 工業（選択） |
| 電波工学2 | | 2 | | 工業（選択） |
| 宇宙通信工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| 通信法令 | | 2 | | 工業（選択） |
| メディア通信工学 | | 2 | | マルチメディア表現・マルチメディア技術（選択） |
| 情報通信特論2 | | 1 | | 工業（選択） |
| パターン認識 | | 2 | | マルチメディア表現・マルチメディア技術（必修） |
| 生体情報工学 | | 2 | | コンピュータ（選択） コンピュータ・情報処理（選択） |
| 情報通信システム設計論 | | 2 | | 情報システム（選択） |
| セキュアネットワーク | | 2 | | 情報通信ネットワーク（選択） |
| 情報工学特論 | | 1 | | 工業（選択） |
| 情報通信工学概論 | | | 2 | |
| 工業数学 | | | 2 | 解析学（選択） |
| 代数学概論 | | | 2 | 代数学（必修） |
| 幾何学A | | | 2 | 幾何学（必修） |
| 幾何学B | | | 2 | 幾何学（必修） |
| 解析学概論 | | | 2 | 解析学（必修） |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-----------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | | 4 | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | | 4 | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | | 2 | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | | 2 | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ラ プ ラ ス 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | | 4 | | |
| | | 基 礎 力 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | 物 理 学 実 験 | 3 | | | 工業（必修） |
| | 化 学 科 目 | 基 礎 化 学 A | | 2 | | |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | 2 | | | 工業（必修） |

授 業 科 目

工学部

言語科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | コンピュータ（必修） |
| | Java入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | C言語入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--------------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文 化 人 類 学 | | 2 | | |
| | 世 界 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| 倫理学・ 哲学・ | 哲 学 ・ 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 技 術 者 の 倫 理 | | 2 | | |
| 心理学 | 社 会 心 理 学 | | 2 | | |
| | 認 知 心 理 学 | | 2 | | |
| 地理学 | 地 域 と 経 済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地 方 自 治 論 | | 2 | | |
| 法学 | 法 学 入 門 | | 2 | | |
| | 知 的 財 産 法 | | 2 | | |
| | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | 現 代 の 日 本 経 済 学 | | 2 | | |
| | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地 域 社 会 学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情 報 技 術 と 現 代 社 会 | | 2 | | |
| | 情 報 ア ク セ シ ビ リ テ ィ 論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映 像 メ デ ィ ア 論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 入 門 | | 2 | | |
| | レ ポ ー ト ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | 自 己 表 現 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福 祉 と 技 術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| 現代と世界 日本と | ク ー ラ ハ ー シ ョ ン 論 | | 2 | | |
| | 現 代 日 本 の 社 会 | | 2 | | |
| 環境 | 人 間 社 会 と 環 境 問 題 | | 2 | | |
| | 生 産 と 消 費 の 環 境 論 | | 2 | | |
| | 地 域 と 環 境 | | 2 | | |
| 総合 | 人 文 社 会 演 習 1 | | 2 | | |
| | 人 文 社 会 演 習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目 【電子工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|-------------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | | |
| フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| | ゴ | | | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|--------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【電子工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--------------------------------------|-------|----|----|------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 電子工学一般 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電気数学 1 | 2 | | | 解析学（選択） |
| | 電気数学 2 | 2 | | | 解析学（選択） |
| | 電気回路 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電気回路 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電気回路 3 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電気回路総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電磁気学 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電磁気学 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電磁気学 3 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電磁気学総合 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子工学倫理 | 2 | | | |
| | ものづくり入門 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 制御工学 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | アナログ電子回路 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | アナログ電子回路 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | デジタル電子回路 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子材料基礎 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子材料 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子物性基礎 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子物性 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 半導体工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 光エレクトロニクス | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子デバイス工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電子材料評価論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 情報理論 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 信号処理回路 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 情報伝送回路 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 集積回路工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 音響システム | | 2 | | 工業（選択） |
| | メディカルエレクトロニクス | | 2 | | 工業（選択） |
| | 信頼性品質工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電波工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 無線機器 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 電波法規 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 通信法令 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 先端技術 | | 2 | | 工業（選択） |
| | Electronic Circuits | | | 2 | |
| | Introduction to Advanced Electronics | | | 2 | |
| | 電子工学製作実習 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 電子工学基礎実験 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電子工学コース実験 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電子工学コース実験 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 電子工学国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 5 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 6 | | 2 | | |
| | 電子工学国際インターンシップ 7 | | 2 | | |
| | 電子工学ゼミナール | 2 | | | 工業（必修） |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |
| | 代数学概論 | | | 2 | 代数学（必修） |
| | 幾何学 A | | | 2 | 幾何学（必修） |
| | 幾何学 B | | | 2 | 幾何学（必修） |
| | 解析学概論 | | | 2 | 解析学（必修） |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-----------------------|--------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微分積分第 1 | 4 | | | 解析学（必修） |
| | | 微分積分第 2 | | 4 | | 解析学（選択） |
| | | 線形代数第 1 | 2 | | | 代数学（必修） |
| | | 線形代数第 2 | 2 | | | 代数学（選択） |
| | | 確率と統計第 1 | | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確率と統計第 2 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微分方程式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関数論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベクトル解析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ラプラス変換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フーリエ解析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 物理学入門 | | 4 | | |
| | | 基礎力学および演習 | | 4 | | |
| | | 基礎熱統計力学 | | 2 | | |
| | | 基礎熱統計力学演習 | | 2 | | |
| | | 相対論と量子論の基礎 | | 2 | | |
| | | 相対論と量子論の基礎演習 | | 2 | | |
| | | 物理学実験 | | 3 | | |
| | 化 学 科 目 | 基礎環境化学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基礎無機化学 | | 2 | | |
| | | 基礎有機化学 | | 2 | | |
| | | 基礎生物化学 | | 2 | | |
| | | 基礎固体化学 | | 2 | | |
| | | 化学実験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

情報科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--------|-------|-----|-----|------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 情報科目 | 情報リテラシ | | 1 | | |
| | 情報処理概論 | | 2 | | コンピュータ（必修） |
| | Java入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |
| | C言語入門 | | 3 | | コンピュータ（選択） |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--------------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文 化 人 類 学 | | 2 | | |
| | 世 界 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| 倫理学・ 心理学・ | 哲 学 ・ 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 技 術 者 の 倫 理 | | 2 | | |
| 心理学 | 社 会 心 理 学 | | 2 | | |
| | 認 知 心 理 学 | | 2 | | |
| 地理学 | 地 域 と 経 済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地 方 自 治 論 | | 2 | | |
| 法学 | 法 学 入 門 | | 2 | | |
| | 知 的 財 産 法 | | 2 | | |
| | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | 現 代 の 日 本 経 済 学 | | 2 | | |
| | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地 域 社 会 学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情 報 技 術 と 現 代 社 会 | | 2 | | |
| | 情 報 ア ク セ シ ビ リ テ ィ 論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映 像 メ デ ィ ア 論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 入 門 | | 2 | | |
| | レ ポ ー ト ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | 自 己 表 現 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福 祉 と 技 術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| 現代と世界 日本と | ク ー ロ ー ハ ー セ ー シ ョ ン 論 | | 2 | | |
| | 現 代 日 本 の 社 会 | | 2 | | |
| 環境 | 人 間 社 会 と 環 境 問 題 | | 2 | | |
| | 生 産 と 消 費 の 環 境 論 | | 2 | | |
| | 地 域 と 環 境 | | 2 | | |
| 総合 | 人 文 社 会 演 習 1 | | 2 | | |
| | 人 文 社 会 演 習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |
| | | | | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【土木工程学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---|---------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 基 礎 ） | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 （ 応 用 ） | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓 球 （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バスケットボール（テクニカル） | | 1 | | |
| | バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル （ テ ク ニ カ ル ） | | 1 | | |
| | バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| フラッグフットボール（テクニカル） | | 1 | | | |
| フラッグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | | |
| ゴ ル フ | | 2 | | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|--------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|-------------|-------|----|----|---------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 導入ゼミナール | 1 | | | 工業（必修） |
| | 環境の科学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 地圏の科学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土木情報処理 | 2 | | | コンピュータ（選択） |
| | 土木の力学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 流れの力学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | マテリアルデザイン | 2 | | | 工業（必修） |
| | 水文学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土の力学 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 都市計画 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土木実験 1 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土木ゼミナール | 1 | | | 工業（必修） |
| | 土木設計演習 1 | 1 | | | 工業（必修） |
| | 土木実験 2 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土木キャリアセミナー | 1 | | | 工業（必修） |
| | 土木工学総合講義 | 2 | | | 工業（必修） |
| | 土木設計演習 2 | 1 | | | 工業（必修） |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | |
| | 土木計画学 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 地域デザイン演習 I | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 社会調査演習 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | 土木計画学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 地盤工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 地理情報システム | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 地盤環境工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 維持管理工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 鋼構造学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 地震防災工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 土木構造物概論 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 測量学 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | モビリティと地域開発 | | 1 | | |
| | 交通計画 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 応用測量学 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 構造力学 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | コンクリート構造学 1 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 水理学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 空間情報科学 | | 2 | | コンピュータ（選択） |
| | 土木工学海外演習 1 | | 2 | | |
| | 土木工学海外演習 2 | | 2 | | |
| | 土木工学国際演習 1 | | 2 | | |
| | 構造力学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | コンクリート構造学 2 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 土質力学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 都市環境工学 | | 2 | | 工業（選択） |
| | 地域計画演習 | | 4 | | 工業（選択） |
| | 土木解析学 1 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 土木解析学 2 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 応用統計学 | | 2 | | 「確率論、統計学」（選択） |

授 業 科 目

工学部

専門科目【土木工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|--|-------|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 土木工学海外演習 3 | | 2 | | 工業（選択） 工業（選択） 工業（選択） コンピュータ（選択） 工業（選択） |
| | 土木工学国際演習 2 | | 2 | | |
| | 土木工学国際演習 3 | | 2 | | |
| | 測量学実習 1 | | 2 | | |
| | 測量学実習 2 | | 2 | | |
| | 構造力学演習 | | 1 | | |
| | 学外体験学習 1 | | 1 | | |
| | 学外体験学習 2 | | 1 | | |
| | 地理情報システム演習 | | 1 | | |
| | 国際開発工学 | | 2 | | |
| | Introduction to Transportation Systems | | 2 | | 代数学（必修） 幾何学（必修） 幾何学（必修） 幾何学（必修） 解析学（必修） |
| | Soil Mechanics A | | 2 | | |
| | Construction Materials | | 2 | | |
| | Structural Dynamics in Civil Engineering | | 1 | | |
| | Maintenance of Steel Structures | | 1 | | |
| | Soil Mechanics B | | 1 | | |
| | Transportation Planning | | 1 | | |
| | River Engineering | | 1 | | |
| | Basic Hydrology | | 1 | | |
| | Survey Instrument Design | | 1 | | |
| | Lecture on Civil Engineering | | | 2 | |
| | 代数学概論 | | | 2 | |
| | 幾何学 A | | | 2 | |
| | 幾何学 B | | | 2 | |
| | 解析学概論 | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

全学共通科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | | 2 | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | | 2 | |
| デジタルプレゼンテーション | | | 2 | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|-----------------------|-------------------------|-------|-----|-----|---------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目 | 数 学 科 目 | 微 分 積 分 第 1 | 4 | 4 | | 解析学（必修） |
| | | 微 分 積 分 第 2 | | | | 解析学（選択） |
| | | 線 形 代 数 第 1 | 2 | 2 | | 代数学（必修） |
| | | 線 形 代 数 第 2 | | | | 代数学（選択） |
| | | 確 率 と 統 計 第 1 | 2 | 2 | | 「確率論、統計学」（必修） |
| | | 確 率 と 統 計 第 2 | | | | 「確率論、統計学」（選択） |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | 関 数 論 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 変 換 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | | フ ラ ム ワ ー ク 解 析 | | 2 | | 解析学（選択） |
| | 物 理 学 科 目 | 物 理 学 入 門 | 4 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 力 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 お よ び 演 習 | | 4 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 | | 2 | | |
| | | 相 対 論 と 量 子 論 の 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | 物 理 学 実 験 | | 3 | | |
| | 化 学 科 目 | 基 礎 化 学 B | 2 | | | 工業（必修） |
| | | 基 礎 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 有 機 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 生 物 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 固 体 化 学 | | 2 | | |
| | | 化 学 実 験 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

言語科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|------|-------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 言語科目 | 英語科目 | 【Reading & Writing】 | | | | |
| | | Reading & Writing I | 2 | | | |
| | | Reading & Writing II | | 2 | | |
| | | 【Speaking & Listening】 | | | | |
| | | Listening & Speaking I | 2 | | | |
| | | Listening & Speaking II | | 2 | | |
| | | 【総 合】 | | | | |
| | | 工学英語 I | | 2 | | |
| | | 工学英語 II | | 2 | | |
| | | 【TOEIC演習科目】 | | | | |
| | | TOEIC I | | 2 | | |
| | | TOEIC II | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

人文社会系教養科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--------------|--|-------|-----|-----|---------------|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 文化 | 文 化 人 類 学 | | 2 | | |
| | 世 界 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| 哲学・倫理学 | 哲 学 ・ 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| | 技 術 者 の 倫 理 | | 2 | | |
| 心理学 | 社 会 心 理 学 | | 2 | | |
| | 認 知 心 理 学 | | 2 | | |
| 地理学 | 地 域 と 経 済 | | 2 | | |
| 政策学 | 地 方 自 治 論 | | 2 | | |
| 法学 | 法 学 入 門 | | 2 | | 情報社会・情報倫理（選択） |
| | 知 的 財 産 法 | | 2 | | |
| | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| 経済学 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | 現 代 の 日 本 経 済 | | 2 | | |
| | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| 社会学 | 地 域 社 会 学 | | 2 | | |
| 社会情報学 | 情 報 技 術 と 現 代 社 会 | | 2 | | 情報社会・情報倫理（選択） |
| | 情 報 ア ク セ シ ビ リ テ ィ 論 | | 2 | | |
| | Accessibility of Information and Communication | | 2 | | |
| | 映 像 メ デ ィ ア 論 | | 2 | | |
| コミュニケーション | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 入 門 | | 2 | | |
| | レ ポ ー ト ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | 自 己 表 現 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| 社会と産業 技術 | 福 祉 と 技 術 | | 2 | | |
| 健康 心身の | メンタルヘルス・マネジメント | | 2 | | |
| 教育 | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| 現代と世界 日本と | ク ロ ー ハ ー セ ー シ ョ ン 論 | | 2 | | |
| | 現 代 日 本 の 社 会 | | 2 | | |
| 環境 | 人 間 社 会 と 環 境 問 題 | | 2 | | |
| | 生 産 と 消 費 の 環 境 論 | | 2 | | |
| | 地 域 と 環 境 | | 2 | | |
| 総合 | 人 文 社 会 演 習 1 | | 2 | | |
| | 人 文 社 会 演 習 2 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 1 | | 2 | | |
| | Seminar on Social Aspects of Technology 2 | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

体育健康科目【情報工学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---|---|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 理 論 | ス ポ ー ツ 健 康 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 生 理 学 | | 2 | | |
| | ス ポ ー ツ 社 会 学 | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | |
| | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (基 礎) | | 2 | | |
| | エ ク サ サ イ ズ 演 習 (応 用) | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| 身 体 的 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ス キ ル | ウェルネス・スポーツ (テクニカル) | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス A | | 1 | | |
| | フ イ ッ ト ネ ス B | | 1 | | |
| | テ ニ ス (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | テニス (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ド ミ ン ト ン (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バドミントン (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | スキー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 軟 式 野 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 軟式野球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ソ フ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | ソフトボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | サ ッ カ ー (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | サッカー (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ッ ト サ ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フットサル (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | 卓 球 (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | 卓球 (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バスケットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | バ レ ー ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | バレーボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル (テ ク ニ カ ル) | | 1 | | |
| | フラッグフットボール (スポーツコミュニケーション) | | 1 | | |
| | ゴ ル フ | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

工学部共通科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------|-------|-----|-----|---------------------|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 塗料・塗装工学概論 | | 2 | | 工業（必修） |
| 現代生物学 | | 2 | | |
| 惑星科学 | | 2 | | |
| 宇宙空間科学 | | 2 | | |
| 工学基礎概論 | | 2 | | |
| 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| 統計学基礎 | | | 1 | |
| データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| 教職論 | | 2 | | |
| 教育相談論 | | 2 | | |
| 教育課程論 | | 2 | | 工業（必修） 情報と職業（必修） |
| 特別支援教育論 | | 1 | | |
| 職業指導 | | 2 | | |
| 情報と職業 | | 2 | | |
| 事前・事後指導 | | 1 | | |
| 教育実習 1 | | 2 | | |
| 教育実習 2 | | 2 | | |
| 教職実践演習（中・高） | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 1 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 2 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 3 | | 2 | | |
| 国際インターンシップ 4 | | 2 | | |
| グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| グローバルPBL 2 | | 2 | | |
| グローバルPBL 3 | | 2 | | |
| グローバルPBL 4 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 1 | | 2 | | |
| 受入型グローバルPBL 2 | | 2 | | |

※ 学科課程外科目「学外英語検定」（2単位）、「工学英語研修1」（1単位）、「工学英語研修2」（1単位）、「工学英語研修3」（1単位）、「工学英語研修4」（1単位）、「海外語学演習1」（2単位）、「海外語学演習2」（2単位）、「海外語学演習3」（2単位）、「海外語学演習4」（2単位）は、卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

工学部

専門科目【情報工学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------|--|-------|----|----|--------------------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | コンピュータ科学序説 | 2 | | | コンピュータ (必修) コンピュータ・情報処理 (必修) |
| | 情報工学通論 | 2 | | | コンピュータ (必修) コンピュータ・情報処理 (必修) |
| | 離散数学 1 | 2 | 2 | | 解析学 (選択) 解析学 (選択) |
| | 離散数学 2 | | | | 工業 (必修) 工業 (必修) |
| | プログラミング入門 1 | 2 | | | コンピュータ (必修) コンピュータ・情報処理 (必修) |
| | プログラミング入門 2 | 2 | | | 工業 (必修) 工業 (必修) |
| | コンピュータアーキテクチャ | 2 | | | コンピュータ (必修) コンピュータ・情報処理 (必修) |
| | データ構造とアルゴリズム 1 | 2 | | | 工業 (必修) 工業 (選択) |
| | データ構造とアルゴリズム 2 | | 2 | | 工業 (選択) 工業 (必修) |
| | 基礎情報演習 1 A | 2 | | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 基礎情報演習 1 B | 2 | | | 工業 (必修) コンピュータ (選択) |
| | 基礎情報演習 2 A | 2 | | | コンピュータ・情報処理 (選択) 工業 (必修) |
| | 基礎情報演習 2 B | 2 | | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | H. C. インタクション | | 2 | | 工業 (選択) コンピュータ (選択) |
| | オペレーティングシステム | | 2 | | コンピュータ・情報処理 (選択) コンピュータ・情報処理 (必修) |
| | デジタルメディア処理 | 2 | | | マルチメディア表現・マルチメディア技術 (必修) |
| | 論理回路 | 2 | | | 工業 (選択) コンピュータ (選択) |
| | 数理論理学 | 1 | | | コンピュータ・情報処理 (選択) 工業 (選択) |
| | 信号処理 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | コンピュータ通信 | | 2 | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 形式言語とオートマトン | | 2 | | 工業 (選択) 解析学 (選択) |
| | プログラミング言語論 | 1 | | | 情報システム (必修) 工業 (選択) |
| | 数値計算法 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | データベース | 2 | | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | コンピュータビジョン | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 上級プログラミング 1 | 2 | | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 上級プログラミング 2 | | 2 | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 人工知能 | | 2 | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 組込みシステム | 2 | | | 情報システム (選択) 情報通信ネットワーク (必修) |
| | 情報ネットワーク | 2 | | | コンピュータ (選択) コンピュータ・情報処理 (選択) |
| | 集積回路工学 | 2 | | | 解析学 (選択) 情報システム (必修) |
| | 数理計画法 | 1 | | | 情報通信ネットワーク (選択) 工業 (選択) |
| | ソフトウェア工学 | 2 | | | マルチメディア表現・マルチメディア技術 (選択) |
| | 情報セキュリティ | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 自然言語処理 | 2 | | | 工業 (選択) マルチメディア表現・マルチメディア技術 (必修) |
| | 音響・音声処理工学 | 2 | | | 情報社会・情報倫理 (選択) 「確率論、統計学」 (選択) |
| | マーケティング | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報システムプログラミング | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | コンピュータグラフィックス | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報倫理 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | データ解析法 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 感性情報処理 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 暗号理論と応用 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | ゲーム情報学 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 高度情報演習 1 A | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 高度情報演習 1 B | 3 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 高度情報演習 2 A | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 高度情報演習 2 B | 3 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 高度情報演習 2 C | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報工学実習 | 1 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報工学海外実習 1 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報工学海外実習 2 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報工学海外実習 3 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報工学海外実習 4 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Introduction to Computer Science and Engineering | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Operating Systems and Exercises | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 情報通信技術英語 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Interaction Design | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Accessibility of Information and Communication | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Exercise on Object Oriented Programming | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Seminar on ICT and Society 1 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Seminar on ICT and Society 2 | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Engineering Mathematics | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | Foundations for Programming Languages | 2 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 卒研プレゼミナール | | 2 | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 卒業研究 1 | 4 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 卒業研究 2 | 8 | | | 工業 (選択) 工業 (選択) |
| | 代数学概論 | | | 2 | 代数学 (必修) 幾何学 (必修) |
| | 幾何学 A | | | 2 | 幾何学 (必修) 幾何学 (必修) |
| | 幾何学 B | | | 2 | 幾何学 (必修) 幾何学 (必修) |
| | 解析学概論 | | | 2 | 解析学 (必修) 解析学 (必修) |

授 業 科 目

工学部

専門科目群【先進国際課程】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|--------------------------------------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 専 門 科 目 群 | 先 端 工 学 研 究 科 目 | Freshman thesis program I (工学研究入門I) | 6 | | | |
| | | Freshman thesis program II (工学研究入門II) | 6 | | | |
| | | Sophomore thesis program I (先端研究入門I) | 6 | | | |
| | | Sophomore thesis program II (先端研究入門II) | 6 | | | |
| | | Junior thesis program I (卒業研究入門I) | 6 | | | |
| | | Junior thesis program II (卒業研究入門II) | 6 | | | |
| | | Graduation thesis program I (卒業研究I) | 6 | | | |
| | | Graduation thesis program II (卒業研究II) | 6 | | | |
| | | Freshman lab seminar I (工学研究セミナーI) | 2 | | | |
| | | Freshman lab seminar II (工学研究セミナーII) | 2 | | | |
| | | Sophomore lab seminar I (先端研究セミナーI) | 2 | | | |
| | | Sophomore lab seminar II (先端研究セミナーII) | 2 | | | |
| | | Junior lab seminar I (卒研準備セミナーI) | 2 | | | |
| | | Junior lab seminar II (卒研準備セミナーII) | 2 | | | |
| | | Senior lab seminar I (卒研セミナーI) | 2 | | | |
| | | Senior lab seminar II (卒研セミナーII) | 2 | | | |
| | 先 端 工 学 概 論 科 目 | Advanced Course on Mechanical Engineering (先端機械工学概論) | | 2 | | |
| | | Advanced Course on Engineering Science & Mechanics (先端機械機能工学概論) | | 2 | | |
| | | Advanced Course on Materials Science and Engineering (先端材料工学概論) | | 2 | | |
| | | Introduction to Applied Chemistry (先端応用化学概論) | | 2 | | |
| | | Introduction of Electrical Engineering Research (先端電気工学研究概論) | | 2 | | |
| | | Introduction to Advanced Electronics (先端電子工学概論) | | 2 | | |
| | | Introduction to Information and Communications Engineering (先端情報通信工学概論) | | 2 | | |
| | | Introduction to Computer Science and Engineering (先端情報工学概論) | | 2 | | |
| | | Lectures on Civil Engineering (先端土木工学概論) | | 2 | | |
| | | Introduction to Advanced Science and Technology (先端科学技術入門) | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

専門科目群【先進国際課程】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|------------------|---|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 専 門 科 目 群 | 専 門 科 目 | Hydrodynamics(流れ学) | | 2 | | |
| | | Combustion Engineering (燃焼工学) | | 2 | | |
| | | Semiconductor Materials (半導体材料) | | 2 | | |
| | | Applied Chemistry Laboratory (応用化学実験) | | 3 | | |
| | | Applied Mathematics (応用数学) | | 2 | | |
| | | Experiments in electronic engineering course (電子工学コース実験) | | 2 | | |
| | | Seminar on Information and Communications Engineering (情報通信ゼミナール) | | 2 | | |
| | | Interaction Design (インタラクション・デザイン) | | 2 | | |
| | | Soil Mechanics (土質力学) | | 2 | | |
| | | Advanced Techniques for Materials Characterization (材料キャラクタリゼーション用高度な技術) | | 2 | | |
| | | Biophysics (生物物理) | | 4 | | |
| | | Introduction to Relativity (相対論入門) | | 2 | | |
| | | Biophotonics (バイオフォトニクス) | | 2 | | |
| | | Nanostructure Physics I (ナノ構造物理I) | | 2 | | |
| | | Functional Materials (機能材料) | | 2 | | |
| | | Nanostructure Physics II(ナノ構造物理II) | | 2 | | |
| | | Magnetism and Magnetic Materials (磁気学と磁性材料) | | 2 | | |
| | | Practical Materialography (実用的なマテリアルグラフィー) | | 2 | | |
| | | Fundamentals of Inorganic Chemistry (基礎無機化学) | | 2 | | |
| | | Fundamentals of Organic Chemistry (基礎有機化学) | | 2 | | |
| | | Fundamentals of Analytical Chemistry (基礎分析化学) | | 2 | | |
| | | Fundamentals of Physical Chemistry (基礎物理化学) | | 2 | | |
| | | Biochemistry (生化学) | | 2 | | |
| | | Materials Science (材料科学) | | 2 | | |
| | | Materials for Energy (エネルギー材料) | | 2 | | |
| | | Solid State Chemistry (固体化学) | | 2 | | |
| | | Nanotechnology (ナノテクノロジー) | | 2 | | |
| | | Polymer Chemistry (高分子化学) | | 2 | | |
| | | Techniques of Analysis for Urban Planning Research (都市計画の研究における分析技術について) | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

数理基礎科目・情報科目【先進国際課程】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-------------|--------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数理基礎科目・情報科目 | 数理基礎科目 | Pre-calculus (微分積分学のための準備) | | 2 | | |
| | | Calculus I (微分積分学 I) | | 4 | | |
| | | Calculus II (微分積分学 II) | | 4 | | |
| | | Calculus III (微分積分学 III) | | 4 | | |
| | | Linear Algebra (線型代数学) | | 4 | | |
| | | Probability and Statistics (確率と統計) | | 2 | | |
| | | Basic Physics (基礎物理) | | 2 | | |
| | | Methodics in Physics (物理学における方法論) | | 2 | | |
| | | Physics: Mechanics (物理: 力学) | | 2 | | |
| | | Physics: Thermodynamics (物理: 熱力学) | | 2 | | |
| | | Physics: Electromagnetism (物理: 電磁気学) | | 4 | | |
| | | Physics: Fluidodynamics, Oscillations and Waves (物理: 流体力学、振動、波) | | 2 | | |
| | | Physics: Optics (物理: 光学) | | 2 | | |
| | | Materials Physics (材料物理) | | 2 | | |
| | | Basic Chemistry (基礎化学) | | 2 | | |
| | | General Chemistry A (一般化学A) | | 2 | | |
| | | Instrumental Analysis (機器分析) | | 2 | | |
| | | General Chemistry B (一般化学B) | | 2 | | |
| | | Mathematical Methods in Physics and Engineering (物理学と工学の数学的入門) | | 2 | | |
| | 情報科目 | Introduction to Multimedia technology (マルチメディア技術入門) | | 3 | | |
| | | Introduction to Computer Programming (Python, K, C, Java) (コンピュータープログラミング入門 (Python, R, C, Java)) | | 2 | | |
| | | Web design and programming (ウェブデザインとプログラミング) | | 3 | | |
| | | Introduction to Computer Networks (コンピューターネットワーク入門) | | 3 | | |
| | | Information Literacy (情報リテラシー) | | 2 | | |
| | | Introduction to Information Processing (情報処理入門) | | 2 | | |

授 業 科 目

工学部

教養科目【先進国際課程】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------------------------|-------------------|--|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 教 養 科 目 | 人 文 社 会 系 教 養 科 目 | Usage of Research Tools & Research Writing (研究ツールの利用と研究執筆) | | 2 | | |
| | | Academic English Writing for University Coursework (アカデミックライティング) | | 2 | | |
| | | Making Effective Presentations (効果的なプレゼンテーション作成) | | 2 | | |
| | | Diversity and Cultures of other countries (ダイバーシティ(多様性)と他国の文化) | | 2 | | |
| | | Contemporary Society: Changes in Japanese Work Culture (現代社会: 日本の労働文化の変遷) | | 2 | | |
| | | Career Design: Developing yourself for your future career (キャリアデザイン: 将来のキャリアに向けた自己育成) | | 2 | | |
| | | Science and Religion in Japan (日本における科学と宗教) | | 2 | | |
| | | Engineering Ethics (技術者倫理) | 1 | | | |
| | 体 育 ・ 健 康 科 目 | Biomechanics of human movement (身体運動のバイオメカニクス) | | 2 | | |
| | | Volleyball (Technical) (バレーボール(テクニカル)) | | 1 | | |
| | | Badminton (Technical) (バドミントン(テクニカル)) | | 1 | | |
| | | Golf (ゴルフ) | | 2 | | |
| | | Table tennis (Sports communication) (卓球(スポーツコミュニケーション)) | | 1 | | |
| | | Soccer (Sports communication) (サッカー(スポーツコミュニケーション)) | | 1 | | |
| | 全 学 共 通 科 目 | Japanese Language I (日本語 I) | | 2 | | |
| | | Japanese Language II (日本語 II) | | 2 | | |
| Japanese Language III (日本語 III) | | | 2 | | | |
| Japanese Language IV (日本語 IV) | | | 2 | | | |

授 業 科 目

工学部

【教職課程】

工学部 機械工学科 機械機能工学科 材料工学科 応用化学科 電気工学科
情報通信工学科 電子工学科 土木工学科 情報工学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 摘 要 |
|------------------|---------------------|-----|----|----|----------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教 育 原 論 | | 2 | | 人文社会系教養科目 |
| | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | 人文社会系教養科目 |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | 人文社会系教養科目 |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | 人文社会系教養科目 |
| | 教 職 論 | | 2 | | 工学部共通科目 |
| | 特 別 支 援 教 育 論 | | 1 | | 工学部共通科目 |
| | 教 育 課 程 論 | | 2 | | 工学部共通科目 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | | | 1 | |
| | 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | | | 2 | |
| | 特 別 活 動 の 指 導 法 | | | 1 | |
| | 教 育 の 方 法 及 び 技 術 | | | 1 | |
| | 教 育 に お け る ICT 活 用 | | | 1 | |
| | 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 | | | 2 | |
| | 教 育 相 談 論 | | 2 | | 工学部共通科目 |
| | 事 前 ・ 事 後 指 導 | | 1 | | 工学部共通科目 |
| | 教 育 実 習 1 | | 2 | | 工学部共通科目 |
| | 教 育 実 習 2 | | 2 | | 工学部共通科目 |
| | 教職実践演習（中・高） | | 2 | | 工学部共通科目 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 数 学 科 指 導 法 1 | | | 2 | |
| | 数 学 科 指 導 法 2 | | | 2 | |
| | 数 学 科 指 導 法 3 | | | 2 | |
| | 数 学 科 指 導 法 4 | | | 2 | |
| | 理 科 指 導 法 1 | | | 2 | |
| | 理 科 指 導 法 2 | | | 2 | |
| | 理 科 指 導 法 3 | | | 2 | |
| | 理 科 指 導 法 4 | | | 2 | |
| | 工 業 科 指 導 法 1 | | | 2 | |
| | 工 業 科 指 導 法 2 | | | 2 | |
| 大学が独自に設定する科目 | 情 報 科 指 導 法 1 | | | 2 | |
| | 情 報 科 指 導 法 2 | | | 2 | |
| 66条の6に定める科目 | 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | | | 2 | 高等学校免許状の課程のみ適用 |
| | 人 間 関 係 論 | | 2 | | 人文社会系教養科目 |
| 66条の6に定める科目 | 情 報 機 器 の 操 作 | | | 2 | |
| | | | | | |

教育職員免許状の種類・教職課程開設科目及び修得単位数

1. 教育職員免許状の種類・教科

| 学 部 | 学 科 名 | 免 許 状 の 種 類 | 教 科 名 |
|-------------|---------------|-----------------------|-----------------|
| 工 学 部 | 機 械 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 工 業 |
| | 機 械 機 能 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 工 業 |
| | 材 料 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 理 科 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 理 科 ・ 工 業 |
| | 応 用 化 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 理 科 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 理 科 ・ 工 業 |
| | 電 気 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 工 業 |
| | 情 報 通 信 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 情 報 ・ 工 業 |
| | 電 子 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 工 業 |
| | 土 木 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 工 業 |
| | 情 報 工 学 科 | 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 |
| | | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 数 学 ・ 情 報 ・ 工 業 |

2. 教員免許状取得に要する教科別単位数

| 所 要 資格等 免許状 の種類 | 基 礎 資 格 | 免 許 状 取 得 に 必 要 な 最 低 修 得 単 位 数 | | | |
|------------------------------|--|---------------------------------|--------|----------------|--------------|
| | | 教科及び教科の指導法に関する科目 | | 教育の基礎的理解に関する科目 | 大学が独自に設定する科目 |
| | | 教科名 | 単位数 | | |
| 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 学士の学位を有すること 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 <div>それぞれ2単位取得を要する</div> | 数 学 | 28単位以上 | 28単位 | 3単位 |
| | | 理 科 | 28単位以上 | | |
| | | 数 学 | 24単位以上 | 24単位 | 11単位 |
| | | 理 科 | 24単位以上 | | |
| 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 学士の学位を有すること 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 <div>それぞれ2単位取得を要する</div> | 情 報 | 24単位以上 | | |
| | | 工 業 | 24単位以上 | | |

3. 教育の基礎的理解に関する科目および大学が独自に設定する科目

| 授業科目名 資格・教科 | 中学校教諭一種免許状 | | 高等学校教諭一種免許状 | | | |
|---------------------|------------|-------|-------------|-------|-------|-------|
| | 数 学 | 理 科 | 数 学 | 理 科 | 情 報 | 工 業 |
| 教 職 論 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 原 論 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 の 近 現 代 史 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 心 理 学 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 特 別 支 援 教 育 論 ● | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 社 会 学 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 課 程 論 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* |
| 総合的な学習の時間の指導法 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 特 別 活 動 の 指 導 法 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 の 方 法 及 び 技 術 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 に お け る ICT 活 用 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 相 談 論 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 人 間 関 係 論 ○ | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* |
| 事 前 ・ 事 後 指 導 ● | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 実 習 1 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 実 習 2 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教職実践演習（中・高）● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |

○人文社会系教養科目

●工学部共通科目

*大学が独自に設定する科目

4. 教科及び教科の指導法に関する科目

| 教科名 | 施行規則に定める科目区分等 | 修 得 単 位 数 | |
|--------|---|--------------------------|----------------------------|
| | | 中学校教諭一種免許状 | 高等学校教諭一種免許状 |
| 数 学 | 代 数 学 幾 何 学 解 析 学 確 率 論、統 計 学 コ ン ピ ュ ー タ 各 教 科 の 指 導 法 | 計 2 0 単位以上 計 8 単位 | 計 2 0 単位以上 計 4 単位以上 |
| | 物 理 学 化 学 生 物 学 地 理 学 実 験 化 学 実 験 生 物 学 実 験 地 学 実 験 各 教 科 の 指 導 法 | 計 2 0 単位以上 計 8 単位 | 計 2 0 単位以上 計 4 単位以上 |
| 情 報 | 情 報 社 会・情 報 倫 理 コ ン ピ ュ ー タ・情 報 処 理 情 報 シ ス テ ム 情 報 通 信 ネット ワ ー ク マ ル チ メ デ ィ ア 表 現・マ ル チ メ デ ィ ア 技 術 情 報 と 職 業 各 教 科 の 指 導 法 | | 計 2 0 単位以上 計 4 単位 |
| 工 業 | 職 業 指 導 工 業 の 関 係 科 目 各 教 科 の 指 導 法 | | 計 2 0 単位以上 計 4 単位 |

別表 4

授 業 科 目

システム理工学部

【全学科共通】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|---------|-----------------------|-----|----|----|-----|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 全学共通科目 | ダイバーシティ入門 | | 2 | | |
| | 技術経営入門 | | 2 | | |
| | 芝浦工業大学通論 | | 2 | | |
| | 消費者行動論 | | 2 | | |
| | マーケティング概論 | | 2 | | |
| | デジタルプレゼンテーション | | 2 | | |
| | Japanese Language I | | | 2 | |
| | Japanese Language II | | | 2 | |
| | Japanese Language III | | | 2 | |
| | Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

システム理工学部

【各学科共通】

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | | | 適 用 | | |
|---------------|--------|--------------|-------------------------|-------------|----|--|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | |
| 共通科目 | 教職科目 | 教 職 論 | | 2 | | □…教科及び教科の指導法に関する科目(情報) ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) | | |
| | | 人 間 関 係 論 | | 2 | | | | |
| | | 教育の方法及び技術 | | 2 | | | | |
| | | 教育におけるICT活用 | | 2 | | | | |
| | | 特別支援教育論 | | 1 | | | | |
| | | 生徒・進路指導論 | | 2 | | | | |
| | 総合科目以外 | エンジニアリテラシー科目 | ○社会ニーズ調査法 | | 2 | | | |
| | | | ソーシャル・イノベーション | | 2 | | | |
| | | | 文 章 論 | | 2 | | | |
| | | | 科 学 技 術 史 | | 2 | | | |
| | | | 科 学 技 術 と 社 会 | | 2 | | | |
| | | | S I T B u d d y | | | | 1 | |
| | | 社会科学系科目 | ○統計学基礎 | 1 | | | | |
| | | | SDGs 入 門 | | 2 | | | |
| | | | 行 政 学 | | 2 | | | |
| | | | 政 治 学 | | 2 | | | |
| | | | 社 会 福 祉 論 | | 2 | | | |
| | | | □情報社会と法 | | 2 | | | |
| | | | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | | |
| | | | 経 済 学 I | | 2 | | | |
| | | | 経 済 学 II | | 2 | | | |
| | | | 意 思 決 定 論 | | 2 | | | |
| | | | 経 営 戦 略 論 | | 2 | | | |
| | | | マ ー ケ テ ィ ン グ 論 | | 2 | | | |
| | | | 先 端 技 術 と ビ ジ ネ ス | | 2 | | | |
| | | | □知的財産入門 | | 2 | | | |
| | | | 社 会 学 概 論 | | 2 | | | |
| | | | 教 育 社 会 学 | | 2 | | | |
| | | | SDG s と サ ス テ ナ ビ リ テ ィ | | 2 | | | |
| | | | 人 間 と 自 然 環 境 | | 2 | | | |
| | | | 社 会 シ ス テ ム デ ザ イ ン 論 | | 2 | | | |
| | | | ク リ エ イ テ ィ ブ 産 業 論 | | 2 | | | |
| | | | 人文科学系科目 | 哲 学 I | | | 2 | |
| | | | | 哲 学 II | | | 2 | |
| | | | | 倫 理 学 | | | 2 | |
| | | | | 生 命 倫 理 概 論 | | | 2 | |
| □技 術 者 と 倫 理 | | 2 | | | | | | |
| 世 界 史 A | | 2 | | | | | | |
| 世 界 史 B | | 2 | | | | | | |
| 国 際 デ ザ イ ン 史 | | 2 | | | | | | |
| 認 知 心 理 学 | | 2 | | | | | | |
| 組 織 心 理 学 | | 2 | | | | | | |
| 教 育 心 理 学 | | 2 | | | | | | |
| 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | | | | | |
| 教 育 原 論 | | 2 | | | | | | |
| 教 育 課 程 論 | | 2 | | | | | | |
| 教 育 相 談 論 | | 2 | | | | | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【各学科共通】

| 授 業 科 目 | | | | | 単位数 | | | 適 用 | | | | |
|---------------|-------------------|------|-----------|---------------------|------|-------------|--------------------------------------|-----|---|---|--|--|
| | | | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | | | |
| 共通科目 | 総合科目 | 英語科目 | 保健・体育系科目 | 体育実技(フライングディスク) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (テ ニ ス) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (卓 球) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体育実技 (バドミントン) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体育実技 (ソフトボール) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体育実技 (バレーボール) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体育実技 (バスケットボール) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (ゴ ル フ Ⅰ) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (ゴ ル フ Ⅱ) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (ス キ ー) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体育実技 (フットサル) | | 1 | | | | | | |
| | | | | 体 育 実 技 (軟 式 野 球) | | 1 | | | | | | |
| | | | | からだの仕組みと運動 | | 2 | | | | | | |
| | | | | 身体運動のメカニズム | | 2 | | | | | | |
| | | | | 健 康 科 学 論 A | | 2 | | | | | | |
| | | | | 健 康 科 学 論 B | | 2 | | | | | | |
| | | | | 総合科目 | 英語科目 | 外国語科目(英語以外) | ド イ ツ 語 Ⅰ | | | 2 | | |
| | | | | | | | ド イ ツ 語 Ⅱ | | | 2 | | |
| | 中 国 語 Ⅰ | | 2 | | | | | | | | | |
| | 中 国 語 Ⅱ | | 2 | | | | | | | | | |
| | 韓 国 語 (朝 鮮 語) Ⅰ | | 2 | | | | | | | | | |
| | 韓 国 語 (朝 鮮 語) Ⅱ | | 2 | | | | | | | | | |
| | フ ラ ン ス 語 Ⅰ | | 2 | | | | | | | | | |
| | フ ラ ン ス 語 Ⅱ | | 2 | | | | | | | | | |
| | ス ペ イ ン 語 Ⅰ | | 2 | | | | | | | | | |
| | ス ペ イ ン 語 Ⅱ | | 2 | | | | | | | | | |
| | 総合科目 | 英語科目 | 外国語科目(英語) | | | | English Basic Skills Ⅰ | | 2 | | | |
| | | | | | | | English Basic Skills Ⅱ | | 2 | | | |
| | | | | | | | English Advanced Skills Ⅰ | | 2 | | | |
| | | | | | | | English Advanced Skills Ⅱ | | 2 | | | |
| | | | | | | | English Remedial Course Ⅰ | | | 2 | | |
| | | | | | | | English Remedial Course Ⅱ | | | 2 | | |
| | | | | | | | English for Science and Technology Ⅰ | 2 | | | | |
| | | | | | | | English for Science and Technology Ⅱ | 2 | | | | |
| | | | | 理工系英語プレゼンテーション | 2 | | | | | | | |
| | | | | 語 学 検 定 対 策 講 座 | 2 | | | | | | | |
| 海 外 英 語 研 修 Ⅰ | | | | 2 | | | | | | | | |
| 海 外 英 語 研 修 Ⅱ | | | | 2 | | | | | | | | |
| 学 外 英 語 検 定 Ⅰ | | | | 2 | | | | | | | | |
| 学 外 英 語 検 定 Ⅱ | | | | 2 | | | | | | | | |
| 海外短期理工学英語研修 Ⅰ | | | | 1 | | | | | | | | |
| 海外短期理工学英語研修 Ⅱ | | | | 1 | | | | | | | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【電子情報システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|-----------|--|-----|----|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 基礎科目 | ○ 微 分 積 分 学 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ○ 微 分 積 分 学 II | | 2 | | |
| | ○ 線 形 代 数 I | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 II | | 2 | | |
| | ○ 微 分 方 程 式 | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 I | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 II | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 | | 2 | | |
| | 一 般 力 学 I | 2 | | | |
| | 一 般 力 学 II | | 2 | | |
| | 物 理 学 I | | 2 | | |
| | 物 理 学 II | | 2 | | |
| | 生 物 学 I | | 2 | | |
| | 生 物 学 II | | 2 | | |
| | 化 学 I | | 2 | | |
| | 化 学 II | | 2 | | |
| | 現 代 物 理 学 概 論 Introduction to Electromagnetism | | 2 | | |
| システム・情報科目 | ○ 情 報 処 理 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | □ 情 報 処 理 II | 2 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 演 習 I | 1 | | | □…教科及び教科の指導法に関する科目(情報) |
| | □ 情 報 処 理 演 習 II | 1 | | | |
| | □ システム工学A(システム計画方法論) | 2 | | | |
| | ○ システム工学B(数理計画法) | 2 | | | |
| | □ システム工学C(データサイエンス) | | 2 | | |
| | □ システム工学演習A | 1 | | | |
| | ○ システム工学演習B | 1 | | | |
| | □ システム工学演習C | | 2 | | |
| | 創 する | | 2 | | |
| | SDGs マネジメント論 | | 2 | | |
| | 信 頼 性 工 学 | | 2 | | |
| | 人 間 工 学 | | 2 | | |
| | | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 理 工 学 入 門 | | 2 | | |
| | デ ー タ サ イ エ ン ス (応 用) | | 2 | | |
| | AI 基 礎 | | 1 | | |
| | デ ー タ サ イ エ ン ス リ テ ラ シ ー | | 1 | | |
| | Advanced Systems Science and Engineering | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 科 学 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【電子情報システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|---|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | ○ Introduction to Embedded Programming (International Training) | | 2 | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) □…教科及び教科の指導法に関する科目(情報) |
| | ○ 離 散 数 学 | 2 | | | |
| | □ データ構造とアルゴリズムⅠ | 2 | | | |
| | □ データ構造とアルゴリズムⅡ | | 2 | | |
| | □ フロク・ラミング・演習Ⅰ | | 1 | | |
| | □ オブジェクト指向プログラミングⅠ | | 2 | | |
| | □ オブジェクト指向プログラミングⅡ | | 2 | | |
| | □ フロク・ラミング・演習Ⅱ | | 1 | | |
| | □ Embedded Systems | | 2 | | |
| | □ データベース | | 2 | | |
| | ○ Embedded Control Systems (International Training) | | 2 | | |
| | □ ソフトウェア設計論 | | 2 | | |
| | □ オペレーティングシステム | | 2 | | |
| | □ 言語処理系 | | 2 | | |
| | □ 人工知能基礎 | | 2 | | |
| | ○ Computer Simulation | | 2 | | |
| | □ 自然言語処理 | | 2 | | |
| | □ パターン認識 | | 2 | | |
| | □ Programming Language Processor | | 2 | | |
| | □ CG・画像処理基礎 | | 2 | | |
| | □ 情報通信基礎 | 2 | | | |
| | □ 通信網工学 | | 2 | | |
| | ○ 計測工学 | | 2 | | |
| | □ 情報理論 | 2 | | | |
| | □ コミュニケーションシステム | | 2 | | |
| | □ ネットワークアプリケーション | | 2 | | |
| | ○ 電子計測 | | 2 | | |
| | ○ 信号解析 | | 2 | | |
| | □ 画像情報処理 | | 2 | | |
| | ○ グラフ理論とネットワーク | | 2 | | |
| | □ 情報ネットワーク | | 2 | | |
| | ○ デジタル信号処理 | | 2 | | |
| | ○ 宇宙観測技術 | | 2 | | |
| | □ 符号理論 | | 2 | | |
| | □ ICT Systems Design | | 2 | | |
| | □ ハードウェア基礎 | | 2 | | |
| | 電気回路Ⅰ | 2 | | | |
| | 電気回路Ⅱ | | 2 | | |
| | 電気磁気学Ⅰ | | 2 | | |
| | 電気磁気学Ⅱ | | 2 | | |
| | □ 論理回路 | | 2 | | |
| | 電子回路Ⅰ | | 2 | | |
| | 電子回路Ⅱ | | 2 | | |
| | ○ 回路理論 | | 2 | | |
| | ○ システム制御 | | 2 | | |
| | □ LSI設計基礎 | | 2 | | |
| | 半導体工学 | | 2 | | |
| | 電子デバイス | | 2 | | |
| | □ LSI設計 | | 2 | | |
| | □ 電子情報基礎実験 | | 2 | | |
| | ○ Introduction to Control Engineering | | 2 | | |
| | □ 電子情報システム総論 | 2 | | | |
| | □ 情報実験Ⅰ | | 2 | | |
| | □ 情報実験Ⅱ | | 2 | | |
| | □ 電子情報実験Ⅰ | | 2 | | |
| | □ 電子情報実験Ⅱ | | 2 | | |
| | テクニカルセミナー | | 1 | | |
| | Global PBL | | 2 | | |
| | 国際電子情報システム実験Ⅰ | | 2 | | |
| | 国際電子情報システム実験Ⅱ | | 2 | | |
| | □ Recent Trends on Electronic Systems | | 2 | | |
| | □ Recent Trends on Information Systems | | 2 | | |
| | □ マイクロプロセッサ | | 2 | | |
| | □ 情報セキュリティ | | 2 | | |
| | ○ Basic Control Engineering | | 2 | | |
| | 総合研究Ⅰ | 4 | | | |
| | 総合研究Ⅱ | 4 | | | |
| | ○ 数学科指導法Ⅰ | | 2 | | |
| | ○ 数学科指導法Ⅱ | | 2 | | |
| | □ 情報科指導法Ⅰ | | 2 | | |
| | □ 情報科指導法Ⅱ | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【機械制御システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|-----------|--|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 基礎科目 | ○ 微 分 積 分 学 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | ○ 微 分 積 分 学 II | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 I | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 II | | 2 | | |
| | ○ 微 分 方 程 式 | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 I | | 2 | | |
| | ○ 解 析 学 II | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 | | 2 | | |
| | △ 一 般 力 学 I | 2 | | | |
| | △ 一 般 力 学 II | | 2 | | |
| | △ 物 理 学 I | 2 | | | |
| | △ 物 理 学 II | | 2 | | |
| | 生 物 学 I | | 2 | | |
| | 生 物 学 II | | 2 | | |
| | 化 学 I | | 2 | | |
| | 化 学 II | | 2 | | |
| システム・情報科目 | 現 代 物 理 学 概 論 | | 2 | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | △ Introduction to Electromagnetism | | 2 | | |
| | 情 報 処 理 I (データサイエンス) | 2 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 II | 2 | | | |
| | 情 報 処 理 演 習 I (データサイエンス) | 1 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 演 習 II | 1 | | | |
| | △ システム工学A(システム計画方法論) | 2 | | | |
| | △ システム工学B(数理計画法) | 2 | | | |
| | システム工学C(データサイエンス) | | 2 | | |
| | △ システム工学演習A | 1 | | | |
| | △ システム工学演習B | 1 | | | |
| | システム工学演習C | | 2 | | |
| | 創 る | | 2 | | |
| | 社 会 と 数 理 | | 2 | | |
| | SDGs マネジメント論 | | 2 | | |
| | | | 2 | | |
| | | | 2 | | |
| | △ 信 頼 性 工 学 | | 2 | | |
| | 人 間 工 学 | | 2 | | |
| | 関 係 の 数 理 | | 2 | | |
| | ○ | | 2 | | |
| | 社会システム科学概論 | | 2 | | |
| | ○ | | 2 | | |
| | △ システム理工学入門 | | 2 | | |
| | データサイエンス(応用) | | 2 | | |
| | AI 基 礎 | | 1 | | |
| | データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| | Advanced Systems Science and Engineering | | 2 | | |
| | ○ システム科学 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【機械制御システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|--|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | △ 機 械 力 学 | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | ○ 振 動 工 学 | 2 | | | |
| | △ 材 料 力 学 | 2 | | | |
| | △ 応 用 材 料 力 学 | | 2 | | |
| | △ 流 れ 学 | 2 | | | |
| | △ 熱 力 学 | 2 | | | |
| | △ 機 械 工 学 実 験 I | | 2 | | |
| | △ 機 械 工 学 実 験 II | | 2 | | |
| | ○ 数 値 流 体 力 学 概 論 | | 2 | | |
| | ○ 機 械 シ ス テ ム 基 礎 数 学 | 2 | | | |
| | △ 計 測 工 学 | | 2 | | |
| | △ 基 礎 エ レ ク ト ロ ニ ク ス | | 2 | | |
| | ○ Introduction to Control Engineering | | 2 | | |
| | ○ 制 御 工 学 | 2 | | | |
| | ○ Basic Control Engineering | | 2 | | |
| | ○ 線 形 シ ス テ ム 基 礎 論 | | 2 | | |
| | △ 機 構 学 | 2 | | | |
| | △ 機 械 材 料 | | 2 | | |
| | △ 加 工 工 学 | | 2 | | |
| | △ 基 礎 製 図 | 2 | | | |
| | △ 設 計 製 図 | 2 | | | |
| | △ 応 用 設 計 | | 2 | | |
| | △ 応 用 設 計 演 習 | | 1 | | |
| | △ 機 械 工 学 実 習 | 2 | | | |
| | △ Robotics Overview | | 2 | | |
| | △ -Current and Future | | | | |
| | ○ Introduction to Embedded Programming | | 2 | | |
| | (International Training) | | | | |
| | ○ メ カ ト ロ ニ ク ス | | 2 | | |
| | △ 自 動 車 工 学 | | 2 | | |
| | △ ロ ボ テ ィ ク ス | | 2 | | |
| | 感 覚 と 運 動 シ ス テ ム | | 2 | | |
| | △ Introduction of Bioengineering | | 2 | | |
| | △ Assistive Technology | | 2 | | |
| | △ Biomedical Measurements | | 2 | | |
| | Embedded Control Systems | | | | |
| | ○ (International Training) | | 2 | | |
| | △ Introduction to Industrial Design | | 2 | | |
| | △ デザインエルゴノミクス | | 2 | | |
| | △ 工 業 デ ザ イン 演 習 | | 2 | | |
| | △ 創 生 設 計 | | 2 | | |
| | △ 創 生 設 計 演 習 | | 1 | | |
| | △ 伝 熱 工 学 | | 2 | | |
| | 数 学 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | 数 学 科 指 導 法 2 | | 2 | | |
| | 工 業 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | 工 業 科 指 導 法 2 | | 2 | | |
| | △ も の づ く り 工 学 | | 2 | | |
| | エンシニアリング・プラクティス I | | 1 | | |
| | エンシニアリング・プラクティス II | | 2 | | |
| | △ 機 械 シ ス テ ム セ ミ ナ ー | | 2 | | |
| | 総 合 研 究 I | 4 | | | |
| | 総 合 研 究 II | 4 | | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【環境システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|---|--|-----|----|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 基 礎 科 目 | ○ 微 分 積 分 学 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ○ 微 分 積 分 学 II | | 2 | | |
| | ○ 線 形 代 数 I | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 II | | 2 | | |
| | ○ 微 分 方 程 式 | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 I | | 2 | | |
| | ○ 解 析 学 II | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 | | 2 | | |
| | 一 般 力 学 I | | 2 | | |
| | 一 般 力 学 II | | 2 | | |
| | 物 理 学 I | | 2 | | |
| | 物 理 学 II | | 2 | | |
| | 生 物 学 I | | 2 | | |
| | 生 物 学 II | | 2 | | |
| | 化 学 I | | 2 | | |
| | 化 学 II | | 2 | | |
| | 現 代 物 理 学 概 論 | | 2 | | |
| | Introduction to Electromagnetism | | 2 | | |
| シ ス テ ム ・ 情 報 科 目 | ○ 情 報 処 理 I (データサイエンス) | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ○ 情 報 処 理 II | 2 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 演 習 I (データサイエンス) | 1 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 演 習 II | 1 | | | |
| | システム工学A(システム計画方法論) | 2 | | | |
| | ○ システム工学B(数理計画法) | 2 | | | |
| | システム工学C(データサイエンス) | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 工 学 演 習 A | 1 | | | |
| | ○ シ ス テ ム 工 学 演 習 B | 1 | | | |
| | シ ス テ ム 工 学 演 習 C | | 2 | | |
| | 創 する | | 2 | | |
| | SDGs マ ネ ジ メ ン ト 論 | | 2 | | |
| | 信 頼 性 工 学 | | 2 | | |
| | 人 間 工 学 | | 2 | | |
| | | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 理 工 学 入 門 | | 2 | | |
| | データサイエンス(応用) | | 2 | | |
| | AI 基 礎 | | 1 | | |
| | データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| | Advanced Systems Science and Engineering | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 科 学 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【環境システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|---|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 環 境 シ ス テ ム 入 門 | 2 | | | <p>一般プログラム 専門科目の「選択」について、以下の単位を取得しなければならない。 ・「演習」科目：プログラム別選択必修3単位を含み8 単位以上 ただし、2年次前期、2年次後期、3 年次前期の各期の提供科目からそれぞれ 1 科目以上 ・「実習」科目：2 単位以上 ・専門科目の「英語による開講科目」：4 単位以上 卒業要件として、「環境システム応用演習A」、「環境システム応用演習B」、「Workshop on Planning, Architecture and Environmental Systems C」のいずれかを履修し、単位を取得しなければならない。</p> <p>国際プログラム 専門科目の「選択」について、以下の単位を取得しなければならない。 ・「演習」科目：5 単位以上 ただし、2年次前期、2年次後期、3 年次前期の各期の提供科目からそれぞれ 1 科目以上 ・「実習」科目：2 単位以上</p> |
| | ○ 基 礎 実 技 | 1 | | | |
| | International Environmental Field Experience 1 | | 2 | | |
| | International Environmental Field Experience 2 | | 2 | | |
| | Basic Studies of Planning, Architecture and Environmental Systems 1 | | 2 | | |
| | Basic Studies of Planning, Architecture and Environmental Systems 2 | | 2 | | |
| | 環 境 シ ス テ ム 応 用 演 習 A | | 3 | | |
| | 環 境 シ ス テ ム 応 用 演 習 B | | 3 | | |
| | 環 境 シ ス テ ム 総 論 | 2 | | | |
| | 建設プロジェクトマネジメント | | 2 | | |
| | International Workshop on Environmental Planning and Design 1 | | 2 | | |
| | International Workshop on Environmental Planning and Design 2 | | 2 | | |
| | 社 会 実 習 I | | 1 | | |
| | 社 会 実 習 II | | 2 | | |
| | 総 合 研 究 I | 4 | | | |
| | 総 合 研 究 II | 4 | | | |
| | Environmental Research Seminar 1 | | 2 | | |
| | Environmental Research Seminar 2 | | 2 | | |
| | 建 築 史 | | 2 | | |
| | 建 築 計 画 基 礎 | 2 | | | |
| | ○ 建 築 設 計 情 報 演 習 | | 2 | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ○ 建 築 デ ジ タ ル デ ザ イ ン | | 2 | | |
| | 居 住 環 境 デ ザ イ ン | | 2 | | |
| | ○ 居 住 環 境 デ ザ イ ン 演 習 | | 2 | | |
| | 建 築 構 造 基 礎 | 2 | | | |
| | 建 築 構 造 力 学 I | | 2 | | |
| | 建 築 構 造 力 学 II | | 2 | | |
| | 建 築 構 造 設 計 | | 2 | | |
| | ○ 建 築 構 造 シ ス テ ム 演 習 | | 1 | | |
| | 建 築 材 料 | | 2 | | |
| | 建 築 生 産 ・ 施 工 | | 2 | | |
| | 都 市 及 び 都 市 計 画 史 | | 2 | | |
| | 都 市 計 画 基 礎 | 2 | | | |
| | 都 市 計 画 演 習 | | 1 | | |
| | ○ 土 地 利 用 計 画 演 習 | | 2 | | |
| | 都 市 ・ 地 域 シ ス テ ム 計 画 | | 2 | | |
| | ○ 交 通 シ ス テ ム 計 画 | | 2 | | |
| | Planning for Community Resilience | | 2 | | |
| | ○ 環 境 シ ス テ ム 解 析 演 習 | | 1 | | |
| | 環 境 政 策 論 | | 2 | | |
| | 環 境 教 育 ・ 市 民 活 動 論 | | 2 | | |
| | 都 市 環 境 管 理 | | 2 | | |
| | ○ 資 源 ・ エ ネ ル ギ ー シ ス テ ム 論 | | 2 | | |
| | ○ 地 理 情 報 科 学 | | 2 | | |
| | ○ 応 用 測 量 学 | | 2 | | |
| | 都 市 住 宅 論 | | 2 | | |
| | 都 市 環 境 デ ザ イ ン | 2 | | | |
| | 都 市 環 境 デ ザ イ ン 演 習 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【環境システム学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|---|-----|----|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 建 築 ・ 都 市 法 規 | | 2 | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | Architecture and Environmental Design | | 2 | | |
| | Architectural Design Studio | | 2 | | |
| | 建 築 ・ 環 境 デ ザ イ ン 演 習 | | 2 | | |
| | 環 境 フ ィ ー ル ド 体 験 | | 1 | | |
| | 環 境 フ ィ ー ル ド 実 習 | | 1 | | |
| | Basic Urban Infrastructure Engineering | | 2 | | |
| | 景観・ランドスケープデザイン | | 2 | | |
| | 都 市 環 境 基 盤 計 画 | 2 | | | |
| | Environmentally Sustainable Engineering | | 2 | | |
| | Environmentally Sustainable Analysis | | 2 | | |
| | Environmental Land Use Planning | | 2 | | |
| | Environmental Field Survey A | | 1 | | |
| | Environmental Field Survey B | | 1 | | |
| | Urban and Regional Studies | | 2 | | |
| | History of Housing and Interior Design | | 2 | | |
| | Studio:Environmental Land Use Planning | | 2 | | |
| | Architectural Planning and Design | | 2 | | |
| | International Development Engineering | | 2 | | |
| | Spatial Modeling and Analysis | | 2 | | |
| | Workshop on Planning, Architecture and Environmental Systems C | | 3 | | |
| | ○ Introduction to Embedded Programming (International Training) | | 2 | | |
| | 建 築 環 境 工 学 | 2 | | | |
| | 建 築 設 備 学 | | 2 | | |
| | SDGs・環境マネジメント実習 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【生命科学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|---|--|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 基 礎 科 目 | ○ 微 分 積 分 学 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) ☆…教科及び教科の指導法に関する科目(理科) |
| | ○ 微 分 積 分 学 II | | 2 | | |
| | ○ 線 形 代 数 I | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 II | | 2 | | |
| | ○ 微 分 方 程 式 | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 I | | 2 | | |
| | ○ 解 析 学 II | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 | | 2 | | |
| | △ 一 般 力 学 I | | 2 | | |
| | ☆ 一 般 力 学 II | | 2 | | |
| | △ 物 理 学 I | | 2 | | |
| | ☆ 物 理 学 II | | 2 | | |
| | ☆ 生 物 学 I | | 2 | | |
| | ☆ 生 物 学 II | | 2 | | |
| | △ 化 学 I | | 2 | | |
| | ☆ 化 学 II | | 2 | | |
| | ☆ 現 代 物 理 学 概 論 | | 2 | | |
| | △ Introduction to Electromagnetism | | 2 | | |
| シ ス テ ム ・ 情 報 科 目 | ○ 情 報 処 理 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | △ 情 報 処 理 II | 2 | | | |
| | ○ 情 報 処 理 演 習 I | 1 | | | |
| | △ 情 報 処 理 演 習 II | 1 | | | |
| | △ システム工学A(システム計画方法論) | 2 | | | |
| | △ システム工学B(数理計画法) | 2 | | | |
| | システム工学C(データサイエンス) | | 2 | | |
| | △ シ ス テ ム 工 学 演 習 A | 1 | | | |
| | △ シ ス テ ム 工 学 演 習 B | 1 | | | |
| | シ ス テ ム 工 学 演 習 C | | 2 | | |
| | 創 顧 | | 2 | | |
| | △ SDGs マ ネ ジ メ ン ト 論 | | 2 | | |
| | 信 頼 性 工 学 | | 2 | | |
| | △ 人 間 工 学 | | 2 | | |
| | | | 2 | | |
| | △ シ ス テ ム 理 工 学 入 門 | | 2 | | |
| | データサイエンス(応用) | | 2 | | |
| | AI 基 礎 | | 1 | | |
| | データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| | Advanced Systems Science and Engineering | | 2 | | |
| | シ ス テ ム 科 学 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【生命科学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|---|-----|----|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | ☆ 生 命 科 学 概 論 学 | | 2 | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ☆ 解 剖 学 | | 2 | | △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | ☆ 生 理 学 I | | 2 | | ☆…教科及び教科の指導法に関する科目(理科) |
| | ☆ 生 理 学 II | | 2 | | |
| | ☆ 分 子 生 物 学 | | 2 | | |
| | ☆ 医 学 概 論 | | 2 | | |
| | ☆ 微 生 物 学 | | 2 | | |
| | ☆ 発 生 遺 伝 学 | | 2 | | |
| | ☆ 環 境 化 学 | | 2 | | |
| | ☆ 公 衆 衛 生 学 | | 2 | | |
| | ☆ 生 命 倫 理 学 | | 2 | | |
| | ○ 生 命 統 計 学 | | 2 | | |
| | ☆ 生 化 学 | | 2 | | |
| | △ 生 体 計 測 学 | | 2 | | |
| | ☆ Advanced Bioscience | | 2 | | |
| | △ Assistive Technology | | 2 | | |
| | ☆ Genetic Engineering | | 2 | | |
| | ☆ Basic Biology | | 2 | | |
| | グ ロー バ ル 課 題 解 決 実 習 | | 1 | | |
| | △ キ ャ リ ア デ ザ イ ン | | 2 | | |
| | イ ン タ ー ン シ ッ プ | | 1 | | |
| | 総 合 研 究 I | 4 | | | |
| | 総 合 研 究 II | 4 | | | |
| | ☆ Basic Molecular Biology | | 2 | | |
| | ☆ 無 機 化 学 | | 2 | | |
| | ☆ 物 理 化 学 | | 2 | | |
| | ☆ 分 析 化 学 | | 2 | | |
| | ☆ 有 機 化 学 I | | 2 | | |
| | ☆ 有 機 化 学 II | | 2 | | |
| | ☆ 生 体 高 分 子 工 学 | | 2 | | |
| | ☆ 食 品 栄 養 学 | | 2 | | |
| | ☆ 細 胞 生 理 学 | | 2 | | |
| | ☆ 環 境 生 物 学 | | 2 | | |
| | △ 応 用 生 物 工 学 | | 2 | | |
| | ☆ 医 薬 化 学 概 論 | | 2 | | |
| | △ 生 命 科 学 実 験 A | | 3 | | |
| | ☆ 生 命 科 学 実 験 B | | 3 | | |
| | ☆ 生 命 科 学 実 験 C | | 3 | | |
| | △ 応 用 生 命 科 学 実 験 | | 2 | | |
| | ☆ 機 械 力 学 | | 2 | | |
| | △ 材 料 力 学 | | 2 | | |
| | △ 流 体 学 | | 2 | | |
| | ☆ 電 気 回 路 学 | | 2 | | |
| | △ 生 体 力 学 | | 2 | | |
| | △ 機 械 設 計 製 作 演 習 | | 3 | | |
| | ○ 制 御 工 学 | | 2 | | |
| | △ 電 子 回 路 | | 2 | | |
| | ○ メ カ ト ロ ニ ク ス | | 2 | | |
| | ○ 医 工 学 プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 | | 2 | | |
| | △ 医 療 福 祉 機 器 設 計 演 習 | | 3 | | |
| | △ 生 体 材 料 学 | | 2 | | |
| | ○ C A D / C A M 演 習 | | 2 | | |
| | △ 福 祉 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 工 学 | | 2 | | |
| | ○ 医 用 画 像 工 学 | | 2 | | |
| | △ 生 命 医 工 学 セ ミ ナ ー | | 2 | | |
| | ☆ 生 命 医 工 学 実 験 I | | 3 | | |
| | ☆ 生 命 医 工 学 実 験 II | | 3 | | |
| | Introduction to Embedded Programming | | 2 | | |
| | (International Training) | | | | |
| | △ Introduction of Bioengineering | | 2 | | |
| | ○ Basic Control Engineering | | 2 | | |
| | ○ Introduction to Control Engineering | | 2 | | |
| | Robotics Overview-Current and Future | | 2 | | |
| | ○ Embedded Control Systems (International Training) | | 2 | | |
| | 数 学 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | 数 学 科 指 導 法 2 | | 2 | | |
| | 理 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | 理 科 指 導 法 2 | | 2 | | |
| | 情 報 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | 情 報 科 指 導 法 2 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【数理科学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|-----------|---|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 基礎科目 | ○ 微 分 積 分 学 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ○ 微 分 積 分 学 II | | 2 | | |
| | ○ 線 形 代 数 I | 2 | | | |
| | ○ 線 形 代 数 II | | 2 | | |
| | ○ 微 分 方 程 式 | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 I | 2 | | | |
| | ○ 解 析 学 II | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 | | 2 | | |
| | 一 般 力 学 I | 2 | | | |
| | 一 般 力 学 II | | 2 | | |
| | 物 理 学 I | | 2 | | |
| | 物 理 学 II | | 2 | | |
| | 生 物 学 I | | 2 | | |
| | 生 物 学 II | | 2 | | |
| | 化 学 I | | 2 | | |
| | 化 学 II | | 2 | | |
| | 現 代 物 理 学 概 論 | | 2 | | |
| | Introduction to Electromagnetism | | 2 | | |
| システム・情報科目 | <input type="checkbox"/> ○ 情 報 処 理 I | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) <input type="checkbox"/> …教科及び教科の指導法に関する科目(情報) |
| | <input type="checkbox"/> ○ 情 報 処 理 II | 2 | | | |
| | <input type="checkbox"/> ○ 情 報 処 理 演 習 I | 1 | | | |
| | <input type="checkbox"/> ○ 情 報 処 理 演 習 II | 1 | | | |
| | <input type="checkbox"/> システム工学A(システム計画方法論) | 2 | | | |
| | システム工学B(数理計画法) | 2 | | | |
| | <input type="checkbox"/> システム工学C(データサイエンス) | | 2 | | |
| | <input type="checkbox"/> システム工学演習A | 1 | | | |
| | システム工学演習B | 1 | | | |
| | <input type="checkbox"/> システム工学演習C | | 2 | | |
| | 創 造 的 意 識 創 造 | | 2 | | |
| | SDGs マネジメント論 | | 2 | | |
| | 信 頼 性 工 学 | | 2 | | |
| | 人 間 工 学 | | 2 | | |
| | システム理工学入門 | | 2 | | |
| | データサイエンス(応用) | | 2 | | |
| | AI 基 礎 | | 1 | | |
| | データサイエンスリテラシー | | 1 | | |
| | Advanced Systems Science and Engineering | | 2 | | |
| | システム科学 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【数理科学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------|--|-----|----|----|--|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 基礎数理セミナー | 2 | | | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) □…教科及び教科の指導法に関する科目(情報) |
| | ○ 数 学 基 礎 | 2 | | | |
| | Practical English in Mathematical Sciences | | 2 | | |
| | 国際数理科学実習Ⅰ | | 2 | | |
| | 国際数理科学実習Ⅱ | | 2 | | |
| | ○ Topics in Pure and Applied Mathematics | | 2 | | |
| | ○ 数 理 科 学 特 論 A | | 1 | | |
| | ○ 数 理 科 学 特 論 B | | 1 | | |
| | ○ 数 理 科 学 特 論 C | | 1 | | |
| | ○ 数 理 科 学 特 論 D | | 1 | | |
| | 数理科学セミナー | 2 | | | |
| | 数学科指導法Ⅰ | | 2 | | |
| | 数学科指導法Ⅱ | | 2 | | |
| | 情報科指導法Ⅰ | | 2 | | |
| | 情報科指導法Ⅱ | | 2 | | |
| | 総合研究Ⅰ | 4 | | | |
| | 総合研究Ⅱ | 4 | | | |
| | ○ 代 数 学 Ⅰ | 2 | | | |
| | ○ 代 数 学 Ⅱ | | 2 | | |
| | ○ 代 数 学 Ⅲ | | 2 | | |
| | ○ Introduction to Applied Algebra | | 2 | | |
| | ○ 幾 何 学 Ⅰ | 2 | | | |
| | ○ 幾 何 学 Ⅱ | | 2 | | |
| | ○ 幾 何 学 Ⅲ | | 2 | | |
| | ○ Introduction to Advanced Mathematics | | 2 | | |
| | ○ 解 析 基 礎 | | 2 | | |
| | ○ Calculus with Differential Equations | | 2 | | |
| | ○ Linear Space and Vector Calculus | | 2 | | |
| | ○ 関 数 方 程 式 論 | | 2 | | |
| | ○ 関 数 解 析 | | 2 | | |
| | ○ 解 析 学 Ⅲ | | 2 | | |
| | □ ○ Topics in Numerical Analysis | | 2 | | |
| | ○ 応 用 解 析 | | 2 | | |
| | □ ○ 数 値 解 析 Ⅰ | | 2 | | |
| | □ ○ 数 値 解 析 Ⅱ | | 2 | | |
| | □ ○ 制 御 理 論 基 礎 | | 2 | | |
| | ○ 数 理 計 画 法 | | 2 | | |
| | ○ 現 象 の 数 理 | | 2 | | |
| | □ ○ Advanced Control Theory | | 2 | | |
| | □ ○ シ ミ ュ レ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| | ○ 数 理 科 学 特 別 講 義 | | 2 | | |
| | □ ○ データ構造とアルゴリズム | | 2 | | |
| | □ ○ プログラミング演習 | | 2 | | |
| | □ ○ 記 号 処 理 | | 2 | | |
| | □ ○ 計 算 理 論 | | 2 | | |
| | ○ 計 算 機 代 数 | | 2 | | |
| | ○ 多 変 量 解 析 | | 2 | | |
| | ○ 確 率 統 計 学 特 論 | | 2 | | |
| | ○ 金 融 ・ 保 険 数 理 | | 2 | | |

授 業 科 目

システム理工学部

【教職課程】

システム理工学部 電子情報システム学科 機械制御システム学科 環境システム学科

生命科学科 数理科学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 摘 要 |
|------------------|---------------|-----|----|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育原論 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 教育の近現代史 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 教育心理学 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 教育社会学 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 教育職論 | | 2 | | 共通科目（教職科目） |
| | 特別支援教育論 | | 1 | | 共通科目（教職科目） |
| | 教育課程論 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | | | 1 | |
| | 道徳の理論及び指導法 | | | 2 | |
| | 特別活動の指導法 | | | 1 | |
| | 教育の方法及び技術 | | 1 | | 共通科目（教職科目） |
| | 教育におけるICT活用 | | 1 | | 共通科目（教職科目） |
| | 生徒・進路指導論 | | 2 | | 共通科目（教職科目） |
| | 教育相談論 | | 2 | | 共通科目（総合科目） |
| | 事前・事後指導 | | | 1 | |
| | 教育実習 1 | | | 2 | |
| | 教育実習 2 | | | 2 | |
| | 教職実践演習（中・高） | | | 2 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | ○数学科指導法 1 | | 2 | 2 | 環境システム学科は、自由科目 |
| | ○数学科指導法 2 | | 2 | 2 | 環境システム学科は、自由科目 |
| | ○数学科指導法 3 | | | 2 | |
| | ○数学科指導法 4 | | | 2 | |
| | ☆理科指導法 1 | | 2 | | |
| | ☆理科指導法 2 | | 2 | | |
| | ☆理科指導法 3 | | | 2 | ○…教科及び教科の指導法に関する科目(数学) |
| | ☆理科指導法 4 | | | 2 | ☆…教科及び教科の指導法に関する科目(理科) |
| | ☆物理学実験 | | | 1 | △…教科及び教科の指導法に関する科目(工業) |
| | ☆化学実験 | | | 1 | □…教科及び教科の指導法に関する科目(情報) |
| | ☆地学実験 | | | 1 | |
| | △工業科指導法 1 | | 2 | | |
| | △工業科指導法 2 | | 2 | | |
| | △職業指導 | | | 2 | |
| | △システム理工学入門 | | 2 | | |
| | □情報科指導法 1 | | | 2 | |
| | □情報科指導法 2 | | | 2 | |
| | 道徳の理論及び指導法 | | | 2 | 高等学校免許状の課程のみ適用 |
| 設定大学が独自に | 人間関係論 | | 2 | | 共通科目（教職科目） |

教育職員免許状の種類・専門科目及び単位数

1. 教育職員免許状の種類・教科

| 学部 | 学科名 | 免許状の種類 | 教科名 |
|----------|------------|-------------|----------|
| システム理工学部 | 電子情報システム学科 | 中学校教諭一種免許状 | 数学 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 数学・情報 |
| | 機械制御システム学科 | 中学校教諭一種免許状 | 数学 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 数学・工業 |
| | 環境システム学科 | 中学校教諭一種免許状 | 数学 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 数学 |
| | 生命科学科 | 中学校教諭一種免許状 | 数学・理科 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 数学・理科・工業 |
| | 数理科学科 | 中学校教諭一種免許状 | 数学 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 数学・情報 |

2. 教員免許状取得に要する教科別単位数

| 免許状の種類 所 要 資格等 | 基 礎 資 格 | 免 許 状 取 得 に 必 要 な 最 低 修 得 単 位 数 | | | | |
|------------------------------|--|---------------------------------|----------|------------------------|------------------|----------|
| | | 教科及び教科の指導法に 関する科目 | | 教育の基礎的 理解に関する 科目 | 大学が独自に 設定する科目 | |
| | | 教科名 | 単位数 | | | |
| 中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 学士の学位を有すること | 数 学 | 2 8 単位以上 | 2 8 単位 | 3 単位 | |
| | 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 | それぞれ 2 単位 取得を要する | 理 科 | | | 2 8 単位以上 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 学士の学位を有すること | 数 学 | 2 4 単位以上 | 2 4 単位 | 1 1 単位 | |
| | 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 | それぞれ 2 単位 取得を要する | 理 科 | | | 2 4 単位以上 |
| | | | 情 報 | | | 2 4 単位以上 |
| | | | 工 業 | | | 2 4 単位以上 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

3. 教育の基礎的理解に関する科目および大学が独自に設定する科目

| 授業科目名 資格・教科 | 中学校教諭一種免許状 | | 高等学校教諭一種免許状 | | | |
|-----------------------|------------|-------|-------------|-------|-------|-------|
| | 数 学 | 理 科 | 数 学 | 理 科 | 情 報 | 工 業 |
| 教 職 論 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 原 論 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 の 近 現 代 史 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 心 理 学 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 特 別 支 援 教 育 論 ● | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 社 会 学 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 課 程 論 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* |
| 総合的な学習の時間の指導法 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 特 別 活 動 の 指 導 法 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 の 方 法 及 び 技 術 ● | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 に お け る ICT 活 用 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 ● | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 相 談 論 ○ | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 人 間 関 係 論 ● | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* | 2 単位* |
| 事 前 ・ 事 後 指 導 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 | 1 単位 |
| 教 育 実 習 1 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 育 実 習 2 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |
| 教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高) | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 | 2 単位 |

○共通科目（総合科目）

●共通科目（教職科目）

*大学が独自に設定する科目

4. 教科及び教科の指導法に関する科目

| 教科名 | 施行規則に定める科目区分等 | 修 得 単 位 数 | |
|---------------|---------------------------------------|------------|-------------|
| | | 中学校教諭一種免許状 | 高等学校教諭一種免許状 |
| 数 学 | 代 数 学 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 幾 何 学 | | |
| 理 科 | 確 率 論 ・ 統 計 学 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | コ ン プ ュ ー タ | | |
| 情 報 | 各 教 科 の 指 導 法 | 計 8 単位 | 計 4 単位以上 |
| | 物 理 学 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 化 学 | | |
| 工 業 | 生 物 学 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 地 学 | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | 各 教 科 の 指 導 法 | 計 8 単位 | 計 4 単位以上 |
| | 情 報 社 会 ・ 情 報 倫 理 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | コ ン プ ュ ー タ ・ 情 報 処 理 | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | 情 報 シ ス テ ム | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 情 報 通 信 ネ ッ ト ワ ー ク | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | マ ル チ メ デ ィ ア 表 現 ・ マ ル チ メ デ ィ ア 技 術 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 情 報 と 職 業 | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | 各 教 科 の 指 導 法 | 計 4 単位 | 計 4 単位 |
| | 職 業 指 導 | 計 2 0 単位以上 | 計 2 0 単位以上 |
| | 工 業 の 関 係 科 目 | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | 各 教 科 の 指 導 法 | 計 4 単位 | 計 4 単位 |
| | 各 教 科 の 指 導 法 | 計 4 単位 | 計 4 単位 |

別表 5

授 業 科 目

デザイン工学部

【デザイン工学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|----------------|-----------------------|-----|----|----|-----|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 全学 共通 科目 | ダイバーシティ入門 | | 2 | | |
| | 技術経営入門 | | 2 | | |
| | 芝浦工業大学通論 | | 2 | | |
| | 消費者行動論 | | 2 | | |
| | マーケティング概論 | | 2 | | |
| | デジタルプレゼンテーション | | 2 | | |
| | Japanese Language I | | | 2 | |
| | Japanese Language II | | | 2 | |
| | Japanese Language III | | | 2 | |
| | Japanese Language IV | | | 2 | |

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | | | 適 用 |
|------------------------|-------|--------------------------------|-----|----|----|------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 共通 教 養 科 目 | 人文系 | 哲 学（存在と心） | | 2 | | △…教科及び教科の指導法に関する科目（工業） |
| | | 工 学 倫 理 | | 2 | | |
| | | 民 俗 学 | | 2 | | |
| | | △ 環 境 学 | | 2 | | |
| | | 科 学 技 術 論 | | 2 | | |
| | | 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | | 体 育 講 義 | | 2 | | |
| | | 体 育 実 技 論 | | 1 | | |
| | | 比 較 文 化 論 | | 2 | | |
| | | △ エ コ ロ ジ ー | | 2 | | |
| | | 哲 学（知識と言語） | | 2 | | |
| | | 美 学・美 術 史 論 | | 2 | | |
| | | 現 代 文 芸 論 | | 2 | | |
| | | Engineering Ethics | | 2 | | |
| | 社会科学系 | 経 済 学 | | 2 | | |
| | | 社 会 学／社 会 情 報 学 | | 2 | | |
| | | 行 動 科 学 | | 2 | | |
| | | 法 学 | | 2 | | |
| | | 日 本 国 憲 法 | | 2 | | |
| | | 政 治 と 国 際 関 係 | | 2 | | |
| | | 地 域 志 向 型 デ ザ イ ン | | 1 | | |
| | | 地 域 創 生 イ ン タ ー ナ ー シ ッ プ | | | 2 | |
| | キャリア系 | 産学・地域連携プロジェクト | | 2 | | |
| | | △ キ ャ リ ア プ ラ ン | | 1 | | |
| | | △ キ ャ リ ア ・ デ ザ イ ン | | 1 | | |
| | | 海 外 工 学 英 語 研 修 | | 1 | | |
| | | グ ロー バ ル P B L 1 | | 1 | | |
| | | グ ロー バ ル P B L 2 | | 1 | | |
| | | グ ロー バ ル P B L 3 | | 1 | | |
| | 教育系 | 教 育 心 理 学 | | 2 | | |
| | | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | |
| | | 人 間 関 係 論 | | 2 | | |
| | | 教 職 論 | | 2 | | |
| | | 特 別 活 動 の 指 導 法 | | 1 | | |
| | | 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | | 2 | | |
| | | 総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 指 導 法 | | 1 | | |
| | | △ 工 業 科 指 導 法 1 | | 2 | | |
| | | △ 工 業 科 指 導 法 2 | | 2 | | |
| | | 教 育 課 程 論 | | 2 | | |
| | | 教 育 の 方 法 及 び 技 術 | | 1 | | |
| | | 教 育 に お け る I C T 活 用 | | 1 | | |
| | | 教 育 社 会 学 | | 2 | | |
| | | 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 | | 2 | | |
| | | 教 育 相 談 論 | | 2 | | |
| | | △ 工 学 基 礎 概 論 | | 2 | | |
| | | 特 別 支 援 教 育 | | 1 | | |
| | 外国語 | 基 礎 中 国 語 | | 2 | | 英語科目以外 |
| | | 中 国 語 表 現 | | 2 | | |
| | | 総 合 英 語 | | 2 | | 英語科目 |
| | | 英 語 表 現 1 | | 2 | | |
| | | 英 語 講 読 1 | | 2 | | |
| | | 英 語 講 読 2 | | 2 | | |
| | | ラ イ テ ィ ン グ | | 2 | | |
| | | テ ク ニ カ ル イ ン グ リ ッ シ ュ | | 2 | | |
| | | 英 語 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン | | 2 | | |
| | | ビ ジ ネ ス 英 語 | | 2 | | |
| | | 英 語 圏 の 言 語 と 文 化 | | 2 | | |
| | | 英 語 圏 の 言 語 と 文 化 （短期プログラム） | | 1 | | |

授 業 科 目

デザイン工学部

【デザイン工学科】

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | | | 適 用 |
|-------------|-------------|--------------------------------------|-----|------|----|------------------------|
| | | | 必修 | 選択必修 | 選択 | |
| データ・サイエンス科目 | データ解析 | 線 形 代 数 1 | 2 | | | △…教科及び教科の指導法に関する科目（工業） |
| | | 微 積 分 学 1 | 2 | | | |
| | | Differential and Integral Calculus 1 | 2 | | | |
| | | 統 計 学 基 礎 | 1 | | | |
| | | 数 理 計 画 法 | | | 2 | |
| | | 数 理 モ デ リ ン グ | | | 2 | |
| | | 数 値 解 析 | | | 2 | |
| | | 計 量 経 済 学 | | | 2 | |
| | | シミュレーション工学 | | | 2 | |
| | | マーケティング・リサーチ | | | 2 | |
| | | △ データマイニング | | | 2 | |
| | データ・サイエンス科目 | データ・サイエンス入門 | 1 | | | |
| | | 基 礎 力 学 | | | 2 | |
| | | 集 合 と 論 理 | | | 2 | |
| | | 線 形 代 数 2 | | | 2 | |
| | | 微 積 分 学 2 | | | 2 | |
| | | △ 物 理 学（電 磁 気） | | | 2 | |
| | | △ 工 業 力 学・静 力 学 | | | 2 | |
| | | データサイエンスリテラシー | | | 1 | |
| | | △ 工 業 力 学・動 力 学 | | | 2 | |
| デザイン科目 | デザインリテラシー | データ・サイエンス演習 | | | 1 | |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | | 2 | |
| | | フ ー リ エ 変 換 | | | 1 | |
| | | ゲ ー ム 理 論 | | | 2 | |
| | | △ も の づ く り 概 論 | 2 | | | |
| | | △ デザイン基礎表現演習 | 2 | | | |
| | | △ 構 想 デザイン入門 | 2 | | | |
| | | △ 構 想 デザイン論 | 2 | | | |
| | | 認 知 心 理 学 入 門 | | | 2 | |
| | ビジネスメイキング | △ デ ザ イ ン 史 | | | 2 | |
| | | △ ユニバーサルデザイン | | | 2 | |
| | | △ 人 間 工 学 | | | 1 | |
| | | インターフェースデザイン | | | 1 | |
| | | サ ー ビ ス デ ザ イ ン | | | 2 | |
| | | 論 文 作 成 演 習 | | | 2 | |
| | | △ デザインマネジメント | | | 2 | |
| | | △ プロモーション計画論 | | | 2 | |
| | | 組 織 心 理 学 | | | 2 | |
| | | 経 営 学 | | | 2 | |
| | | プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン | | | 2 | |
| | | 企 業 倫 理 | | | 2 | |
| | | マ ー ケ テ ィ ン グ | | | 2 | |
| | | 財 務 会 計 | | | 2 | |
| エンジニアリング科目 | プロダクトデザイン | ビ ジ ネ ス モ デ ル 論 | | | 2 | |
| | | △ 造 形 基 礎 演 習 | | 2 | | |
| | | △ 構 成 基 礎 演 習 | | | 2 | |
| | | △ プロダクトデザイン | | | 2 | |
| | | △ プロダクトデザイン演習1 | | | 2 | |
| | | △ プロダクトデザイン演習2 | | | 2 | |
| | 機能デザイン | △ エモーショナルデザイン | | | 2 | |
| | | エコプロセス・エコデザイン | | | 2 | |
| | | 3 D C A D | | | 2 | |
| | | 機 構 設 計 学 | | | 2 | |
| | | △ 有 限 要 素 法 | | | 2 | |
| | | △ 基 礎 熱 力 学 | | | 2 | |
| | エンジニアリング科目 | △ 基 礎 流 体 力 学 | | | 2 | |
| | | △ 熱流体シミュレーション | | | 2 | |
| | | △ 機 械 要 素 設 計 | | | 2 | |
| | | | | | 2 | |

授 業 科 目

デザイン工学部

【デザイン工学科】

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 適 用 |
|----------------------|------------------|--------------------|------|----|------------------------|
| | | 必修 | 選択必修 | 選択 | |
| デザイン工学部 【デザイン工学科】 | 生産（メカニカルデザイン） | △基礎製図演習 | 2 | 2 | △…教科及び教科の指導法に関する科目（工業） |
| | | △材料力学 | | 2 | |
| | | △材料工学 | | 2 | |
| | | △ものづくり実習 | | 2 | |
| | | △機械力学 | | 2 | |
| | | △金型工学 | | 2 | |
| | | △生産加工学 | | 2 | |
| | | △エコマテリアル | | 2 | |
| | U i / U X I デザイン | △情報表現基礎演習 | 2 | 2 | |
| | | △U X デザイン | | 2 | |
| | | △U X デザイン演習 | | 2 | |
| | | △色彩論 | | 2 | |
| | | △Color Theory | | 2 | |
| | | △コンテンツデザイン | | 2 | |
| | | △コンテンツデザイン演習 | | 2 | |
| | | △情報デザイン論 | | 2 | |
| | | Information Design | | 2 | |
| | ソフトウェア | △情報処理演習 | 2 | 2 | |
| | | △プログラミング 1 | | 2 | |
| | | △プログラミング 2 | | 2 | |
| | | △コンピュータアーキテクチャ | | 2 | |
| | | △データ構造とアルゴリズム | | 2 | |
| | | △オブジェクト指向プログラミング | | 2 | |
| | | △オブジェクト指向プログラミング演習 | | 1 | |
| | | △ソフトウェア設計論 | | 2 | |
| | | △ソフトウェア設計論演習 | | 1 | |
| | | △要求工学 | | 2 | |
| | ロボティクス | △電気回路 | | 2 | |
| | | △基礎エレクトロニクス | | 2 | |
| | | △ディジタル回路 | | 2 | |
| | | △ロボット製作演習 | | 2 | |
| | | △計測工学 | | 1 | |
| | | △制御工学 | | 1 | |
| | | △信号処理 | | 1 | |
| | | △モーションコントロール | | 2 | |
| | | △人工知能 | | 2 | |
| | | △ロボティクス | | 2 | |
| | プロジェクト科目 | プロジェクト演習 1 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 2 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 3 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 4 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 5 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 6 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 7 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 8 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 9 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 10 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 11 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 12 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 13 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 14 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 15 | | 2 | |
| | | プロジェクト演習 16 | | 2 | |
| | | プロジェクト研究 | 2 | | |
| | | 総合プロジェクト 1 | 6 | | |
| | | 総合プロジェクト 2 | 6 | | |

授 業 科 目

デザイン工学部

【教職課程】

デザイン工学部 デザイン工学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | | | 摘 要 |
|-------------------------------------|-----------------------|-----|----|----|--------|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教 職 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 原 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 心 理 学 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 の 近 現 代 史 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 課 程 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 社 会 学 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 特 別 支 援 教 育 論 | | 1 | | 共通教養科目 |
| 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 教 育 の 方 法 及 び 技 術 | | 1 | | 共通教養科目 |
| | 教育における I C T 活用 | | 1 | | 共通教養科目 |
| | 特 別 活 動 の 指 導 法 | | 1 | | 共通教養科目 |
| | 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 教 育 相 談 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | | 1 | | 共通教養科目 |
| 教育実践に関する科目 | 事 前 ・ 事 後 指 導 | | | 1 | |
| | 教 育 実 習 1 | | | 2 | |
| | 教 育 実 習 2 | | | 2 | |
| | 教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高) | | | 2 | |
| 大学が独自に設定する科目 | 人 間 関 係 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 工 学 基 礎 概 論 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 工 業 科 指 導 法 1 | | 2 | | 共通教養科目 |
| | 工 業 科 指 導 法 2 | | 2 | | 共通教養科目 |
| 職業指導 | 職 業 指 導 | | | 2 | 共通教養科目 |
| 施行規則第66条の6に定める科目 | 情 報 機 器 の 操 作 | | | 2 | |

教育職員免許状の種類・教職課程開設科目及び修得単位数

1. 教育職員免許状の種類・教科

| 学 部 | 学 科 名 | 免 許 状 の 種 類 | 教 科 名 |
|---------|---------|-----------------------|-------|
| デザイン工学部 | デザイン工学科 | 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | 工業 |

2. 教員免許状取得に要する教科別単位数

| 免許状 の種類 | 所 要 資格等 | 基 礎 資 格 | 専 門 教 育 科 目 の 最 低 単 位 数 | | | |
|--------------------------|------------|---|-------------------------|--------|--------------------|------------------|
| | | | 教科及び教科の指導法に関する科目 | | 教育の基礎的理 解に関する科目 | 大学が独自に設 定する科目 |
| | | | 教科名 | 単位数 | | |
| 高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 | | 学士の称号を有すること 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 | 工業 | 24単位以上 | 24単位 | 11単位 |

3. 教育の基礎的理解に関する科目及び大学が独自に設定する科目

| 授業科目名 | 資格・教科 | 高等学校教諭一種免許状 |
|-----------------------|-------|-------------|
| | 工 | 業 |
| 教 育 原 論 ※ | | 2単位 |
| 教 育 の 近 現 代 史 ※ | | 2単位 |
| 教 職 論 ※ | | 2単位 |
| 教 育 社 会 学 ※ | | 2単位 |
| 教 育 心 理 学 ※ | | 2単位 |
| 特 別 支 援 教 育 論 ※ | | 1単位 |
| 教 育 課 程 論 ※ | | 2単位 |
| 道 徳 の 理 論 及 び 指 導 法 ※ | | 2単位 |
| 総合的な学習の時間の指導法※ | | 1単位 |
| 特 別 活 動 の 指 導 法 ※ | | 1単位 |
| 教育の方法及び技術※ | | 1単位 |
| 教育における I C T 活用※ | | 1単位 |
| 生 徒 ・ 進 路 指 導 論 ※ | | 2単位 |
| 教 育 相 談 論 ※ | | 2単位 |
| 事 前 ・ 事 後 指 導 | | 1単位 |
| 教 育 実 習 1 | | 2単位 |
| 教 育 実 習 2 | | 2単位 |
| 教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高) | | 2単位 |
| 人 間 関 係 論 ※ | | 2単位 |

※共通教養科目

4. 教科及び教科の指導法に関する科目

| 教科名 | 施行規則に定める科目区分等 | 修得単位数 |
|-----|---------------|-------------|
| | | 高等学校教諭一種免許状 |
| 工業 | 職 業 指 導 | 計 2 0 単位以上 |
| | 工 業 の 関 係 科 目 | |
| | 各 教 科 の 指 導 法 | |
| | 計 | 4 単位 |
| | | 2 4 単位以上 |

別表6

授 業 科 目

建築学部

全学共通科目群【建築学科】

| 授 業 科 目 名 | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|-----------------------|-------|-----|-----|-----|
| | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 芝 浦 工 業 大 学 通 論 | | 2 | | |
| ダ イ バ ー シ テ ィ 入 門 | | 2 | | |
| 技 術 経 営 入 門 | | 2 | | |
| 消 費 者 行 動 論 | | 2 | | |
| マ ー ケ テ ィ ン グ 概 論 | | 2 | | |
| デジタルプレゼンテーション | | 2 | | |
| Japanese Language I | | | 2 | |
| Japanese Language II | | | 2 | |
| Japanese Language III | | | 2 | |
| Japanese Language IV | | | 2 | |

授 業 科 目

建築学部

基礎・教養科目群：数理基礎科目／外国語科目【建築学科】

| 授 業 科 目 名 | | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|----------------------------|----------------------------|------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 数 理 基 礎 科 目 | 数 学 基 礎 目 的 | 線 形 代 数 1 | 1 | 2 | | |
| | | 線 形 代 数 2 | | 2 | | |
| | | 微 分 積 分 1 | | 4 | | |
| | | 微 分 積 分 2 | | 4 | | |
| | | 統 計 学 基 礎 | | | | |
| | | 微 分 方 程 式 | | 2 | | |
| | | ベ ク ト ル 解 析 | | 2 | | |
| | | フ ー リ エ 解 析 | | 2 | | |
| | | ラ プ ラ ス 解 析 | | 2 | | |
| | | 関 数 論 | | 2 | | |
| | 理 科 目 的 | 物 理 学 入 門 | | 2 | | |
| | | 基 礎 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 力 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 基 礎 環 境 化 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 電 磁 気 学 演 習 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 | | 2 | | |
| | | 基 礎 熱 統 計 力 学 演 習 | | 2 | | |
| 外 国 語 科 目 | 英 語 科 目 | Listening and Speaking | | 2 | | |
| | | Reading and Writing | | 2 | | |
| | | TOEIC 1 | | 2 | | |
| | | TOEIC 2 | | 2 | | |
| | | Reading | | 2 | | |
| | | Writing | | 2 | | |
| | | Presentation I | | 2 | | |
| | | Presentation II | | 2 | | |

※「学外英語検定」(2単位)は学科課程外科目。なお、学科課程外科目のうち「海外語学演習(短期)1」(1単位)、「海外語学演習(短期)2」(1単位)、「海外語学演習(短期)3」(1単位)、「海外語学演習(短期)4」(1単位)、「海外語学演習1」(2単位)、「海外語学演習2」(2単位)、「海外語学演習3」(2単位)、「海外語学演習4」(2単位)は、4単位を上限に卒業要件に算入されます。

授 業 科 目

建築学部

基礎・教養科目群：人文社会・情報系教養科目【建築学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|--|---------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 人 文 社 会 ・ 情 報 系 科 目 | 応 用 経 済 学 | | 2 | | |
| | 情報アクセシビリティ論 | | 2 | | |
| | 映像メディア論 | | 2 | | |
| | 情報時代の地域・都市 | | 2 | | |
| | 生産と消費の環境論 | | 2 | | |
| | 人間社会と環境問題 | | 2 | | |
| | 地域と環境 | | 2 | | |
| | 福祉と技術 | | 2 | | |
| | ジェンダー論 | | 2 | | |
| | 哲学・倫理学 | | 2 | | |
| | 技術者の倫理 | | 2 | | |
| | 生命倫理 | | 2 | | |
| | 現代日本の社会 | | 2 | | |
| | グローバリゼーション論 | | 2 | | |
| | 芸術学 | | 2 | | |
| | 文化人類学 | | 2 | | |
| | 比較文化論 | | 2 | | |
| | 都市と文学 | | 2 | | |
| | 日本国憲法 | | 2 | | |
| | 知的財産法 | | 2 | | |
| | 法学入門 | | 2 | | |
| | 民法 | | 2 | | |
| | 地方自治論 | | 2 | | |
| | 現代の日本経済 | | 2 | | |
| | 社会学 | | 2 | | |
| | 地域社会学 | | 2 | | |
| | プレゼンテーション入門 | | 2 | | |
| | レポートライティング | | 2 | | |
| | 地域・社会調査入門 | | 2 | | |
| | 地域と経済 | | 2 | | |
| | 情報リテラシー | | 2 | | |
| | 経済学 | | 2 | | |
| | データサイエンスリテラシー | | 1 | | |

授 業 科 目

建築学部

基礎・教養科目群：体育・健康科目【建築学科】

| 授業科目名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|---------------------------------|---------------------------|-------|-----|-----|-----|
| | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | |
| 体 育 ・ 健 康 科 目 | ウェルネス・スポーツ（テクニカル） | | 1 | | |
| | ウェルネス・スポーツ（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バスケットボール（テクニカル） | | 1 | | |
| | バスケットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 軟式野球（テクニカル） | | 1 | | |
| | 軟式野球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | 卓球（テクニカル） | | 1 | | |
| | 卓球（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | サッカー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | テニス（テクニカル） | | 1 | | |
| | テニス（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フットサル（テクニカル） | | 1 | | |
| | フットサル（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | フラグフットボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ソフトボール（テクニカル） | | 1 | | |
| | ソフトボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バドミントン（テクニカル） | | 1 | | |
| | バドミントン（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | バレーボール（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | スキー（スポーツコミュニケーション） | | 1 | | |
| | ゴルフ | | 2 | | |
| | フィットネスA | | 1 | | |
| | フィットネスB | | 1 | | |
| | 身体運動のバイオメカニクス | | 2 | | |
| | スポーツ生理学 | | 2 | | |
| | スポーツ健康学 | | 2 | | |
| | ヘルスリテラシー&スポーツコミュニケーション | | 2 | | |
| | ヘルスコンディショニング演習 | | 2 | | |
| | エクササイズ演習（基礎） | | 2 | | |
| | エクササイズ演習（応用） | | 2 | | |

授 業 科 目

建築学部

専門科目群【建築学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|------------------|-------|----|----|-----|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 建築デザイン基礎 1 | 2 | | | |
| | 建築デザイン入門 2 | | 2 | | |
| | 居住空間の基礎 2 | | 2 | | |
| | デザイン基礎 2 | | 2 | | |
| | 建築デザイン基礎 2 | 2 | | | |
| | 建築の形態と空間 2 | | 2 | | |
| | 建築環境工学 1 | 2 | | | |
| | 構造力学・演習 3 | | | | |
| | 建築計画 2 | | 2 | | |
| | 空間建築デザイン演習 1 | | 2 | | |
| | 都市建築デザイン演習 1 | | 2 | | |
| | 建築ものづくり 2 | | 2 | | |
| | 建築スタジオ演習 1 | | 2 | | |
| | 住生活 2 | | 2 | | |
| | C A D ・ C G 演習 2 | | 2 | | |
| | 都市地域計画 2 | | 2 | | |
| | 建築環境工学 2 | | 2 | | |
| | 材料力学・演習 3 | | | | |
| | 建築構造計画 2 | | 2 | | |
| | 構造材料 2 | | 2 | | |
| | 空間建築デザイン演習 2 | | 2 | | |
| | 建築設計計画論 2 | | 2 | | |
| | 都市建築デザイン演習 2 | | 2 | | |
| | 建築計画画 1 | | 2 | | |
| | 西洋建築史 2 | | 2 | | |
| | 建築スタジオ演習 2 | | 2 | | |
| | プロジェクト研究 1 | | 2 | | |
| | 色彩・素材論 2 | | 2 | | |
| | 建築環境心理 2 | | 2 | | |
| | 日本建築史 2 | | 2 | | |
| | B I M 演習 1 | | 2 | | |
| | 建築設計 2 | | 2 | | |
| | 建築構造解析・演習 3 | | 3 | | |
| | 仕上げ材料画 2 | | 2 | | |
| | 建築エネルギー計画 2 | | 2 | | |
| | 空間建築デザイン演習 3 | | 2 | | |
| | 建築設計論 2 | | 2 | | |
| | 地域設計論 2 | | 2 | | |
| | 建築構法 2 | | 2 | | |
| | 都市建築デザイン演習 3 | | 2 | | |
| | 地域マネジメント 2 | | 2 | | |
| | 木造建築 2 | | 2 | | |
| | 建築スタジオ演習 3 | | 2 | | |
| | プロジェクト研究 2 | | 2 | | |
| | B I M 演習 2 | | 2 | | |
| | 空調システム計画 2 | | 2 | | |
| | 都市環境設備計画 2 | | 2 | | |
| | 建築振動解析 2 | | 2 | | |
| | 鉄筋コンクリート造の設計 1 | | 2 | | |
| | 鋼構造の設計 2 | | 2 | | |
| | 建築環境実験 2 | | 2 | | |
| | 空間建築デザイン演習 4 A | | 1 | | |
| | 空間建築デザイン演習 4 B | | 1 | | |
| | 近代建築と技術 2 | | 2 | | |
| | ユニバーサル施設計画論 2 | | 2 | | |
| | 建築法規 2 | | 2 | | |
| | 都市住宅論 2 | | 2 | | |
| | 建築生産 2 | | 2 | | |
| | 建築材料施工実験 2 | | 2 | | |
| | 建築構造実験 2 | | 2 | | |
| | 都市建築デザイン演習 4 A | | 1 | | |
| | 都市建築デザイン演習 4 B | | 1 | | |
| | 建築環境学 2 | | 2 | | |

授 業 科 目

建築学部

専門科目群【建築学科】

| 授 業 科 目 名 | | 単 位 数 | | | 摘 要 |
|------------------|-----------------|-------|----|----|-----|
| | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 専 門 科 目 | 都市地域デザイン演習 | | 2 | | |
| | 近代建築作家論 | | 2 | | |
| | 都市デザイン論 | | 2 | | |
| | 建築プロジェクトマネジメント | | 2 | | |
| | 建築構工法1 | | 2 | | |
| | 建築材料構造実験 | | 2 | | |
| | 建築スタジオ演習4 A | | 1 | | |
| | 建築スタジオ演習4 B | | 1 | | |
| | 空間情報デザイン演習 | | 2 | | |
| | プロジェクト研究3 | | 2 | | |
| | 建築英語 | | 2 | | |
| | G I S 演習 | | 2 | | |
| | プロジェクトゼミ | | 2 | | |
| | 建築音響計画 | | 2 | | |
| | 給排水システム計画 | | 2 | | |
| | 光環境計画 | | 2 | | |
| | 基礎構造 | | 2 | | |
| | 鉄筋コンクリート造の設計 | | 2 | | |
| | マトリックス構造解析 | | 2 | | |
| | 建築防災 | | 2 | | |
| | 空間地域デザイン演習 | | 1 | | |
| | ランドスケープ論 | | 2 | | |
| | 建築文化史 | | 2 | | |
| | 施工計画・管理 | | 2 | | |
| | 木造建築の設計 | | 2 | | |
| | 建築計画画 | | 2 | | |
| | 建築・都市法規 | | 2 | | |
| | 都市開発マネジメント | | 2 | | |
| | 近代建築史 | | 2 | | |
| | 建築経済 | | 2 | | |
| | 建築構工法2 | | 2 | | |
| | 空間保全再生計画 | | 2 | | |
| | 卒業研究1 | 2 | | | |
| | 卒業研究2 | 2 | | | |
| | 維持保全・改修 | | 2 | | |
| | 建築家職能論 | | 2 | | |
| | 都市防災計画 | | 2 | | |
| | 海外建築研究 | | 2 | | |
| | 国内プロジェクト1 | | 1 | | |
| | 国内プロジェクト2 | | 1 | | |
| | 国内プロジェクト3 | | 1 | | |
| | 国内プロジェクト4 | | 1 | | |
| | インターンシップ1 | | 1 | | |
| | インターンシップ2 | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ1 A | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ2 A | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ3 A | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ4 A | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ1 B | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ2 B | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ3 B | | 1 | | |
| | 国際ワークショップ4 B | | 1 | | |
| | 韓国建築実習 A | | 2 | | |
| | 韓国建築実習 B | | 2 | | |
| | フランス建築実習 A | | 2 | | |
| | フランス建築実習 B | | 2 | | |
| | イタリア・ラクイラ建築実習 A | | 2 | | |
| | イタリア・ラクイラ建築実習 B | | 2 | | |
| | イタリア・ローマ建築実習 A | | 2 | | |
| | イタリア・ローマ建築実習 B | | 2 | | |
| | ロシア建築実習 A | | 2 | | |
| | ロシア建築実習 B | | 2 | | |
| | 国内ワークショップ1 | | 1 | | |
| | 国内ワークショップ2 | | 1 | | |
| | 国内ワークショップ3 | | 1 | | |
| | 国内ワークショップ4 | | 1 | | |

別表7

学部・学科・課程別卒業要件（取得単位数）

工学部卒業要件

卒業要件は原則として入学年度の学則に従う。

但し、学士・編入及び再入学者は、原則として入学する学年の卒業要件を適用する。

各学科・課程の卒業要件を満たし、かつGPAは、2.0以上であること。

| ①全学共通科目 | | | |
|---------|-----------------|-----------------|----------------------------------|
| ②数理基礎科目 | 数学科目・物理学科目・化学科目 | 機械工学科 | 必修 21単位 計 27単位以上 |
| | | 機械機能工学科 | 必修 21単位 計 27単位以上 |
| | | 材料工学科 | 数学科目 計 4単位以上 |
| | | | 物理学科目 計 4単位以上 |
| | | | 化学科目 計 4単位以上 |
| | | 応用化学科 | 数学科目 } 物理学科目 } 計 14単位以上 |
| | | | 化学科目 必修2単位 計 2単位以上 |
| | | 電気工学科 | 必修 14単位 } 選択 2単位以上 } 計 20単位以上 |
| | | 情報通信工学科 | 必修 19単位 計 19単位以上 |
| | | 電子工学科 | 数学科目 計 6単位以上 |
| | | | 物理学科目 必修3単位 計 7単位以上 |
| | | | 化学科目 必修2単位 計 4単位以上 |
| ③言語科目 | 英語科目 | 土木工学科 | 必修 10単位 計 14単位以上 |
| | | 情報工学科 | 必修 14単位 計 14単位以上 |
| | | 機械工学科 | 必修 4単位 } 選択 4単位以上 } 計 10単位以上 |
| | | 機械機能工学科 | 必修 4単位 計 10単位以上 |
| | | 材料工学科 | 必修 4単位 計 10単位以上 |
| | | 応用化学科 | 必修 4単位 } 選択 6単位以上 } 計 10単位以上 |
| | | 電気工学科 | 必修 4単位 計 10単位以上 |
| | | 情報通信工学科 | 必修 4単位 計 6単位以上 |
| | | 電子工学科 | 必修 4単位 計 8単位以上 |
| | 土木工学科 | 必修 4単位 計 10単位以上 | |
| | 情報工学科 | 必修 4単位 計 10単位以上 | |
| | その他外国語科目 | | |
| ④情報科目 | 機械工学科 | | 計 2単位以上 |
| | 機械機能工学科 | 必修 3単位 | 計 4単位以上 |
| | 材料工学科 | | 計 1単位以上 |
| | 応用化学科 | | 計 3単位以上 |
| | 電気工学科 | 必修 6単位 | 計 6単位以上 |
| | 情報通信工学科 | | |
| | 電子工学科 | | 計 3単位以上 |
| | 土木工学科 | | 計 3単位以上 |
| | 情報工学科 | 卒業要件に含まない | |

| | | | |
|----------------|-------------------|-----------------|---------------|
| ⑤ 人文社会系教養科目 | 機械工学科 | 必修 2 単位 | 計 8 単位以上 |
| | 機械機能工学科 | 必修 2 単位 | 計 6 単位以上 |
| | 材料工学科 | | 計 8 単位以上 |
| | 応用化学科 | 必修 2 単位 | 計 12 単位以上 |
| | 電気工学科 | 必修 4 単位 | 計 4 単位以上 |
| | 情報通信工学科 | 必修 2 単位 | 計 6 単位以上 |
| | 電子工学科 | | 計 8 単位以上 |
| | 土木工学科 | 必修 2 単位 | 計 10 単位以上 |
| | 情報工学科 | | 計 6 単位以上 |
| ⑥ 体育健康科目 | 理論科目・身体的コミュニケーション | | |
| | 機械工学科 | | |
| | 機械機能工学科 | | 計 2 単位以上 |
| | 材料工学科 | | |
| | 応用化学科 | | |
| | 電気工学科 | 理論科目 必修 2 単位 | 計 2 単位以上 |
| | | 身体的コミュニケーションスキル | 計 1 単位以上 |
| | 情報通信工学科 | 身体的コミュニケーションスキル | 計 2 単位以上 |
| | 電子工学科 | 理論科目 | 計 2 単位以上 |
| ⑦ 工学部共通科目 | | 身体的コミュニケーションスキル | 計 1 単位以上 |
| | 土木工学科 | | 計 3 単位以上 |
| | 情報工学科 | | 計 2 単位以上 |
| | ② | | |
| | ⑦ | | |
| | ⑦ 合計 | | |
| | 機械工学科 | | 50 単位以上 |
| | 機械機能工学科 | | 52 単位以上 |
| | 材料工学科 | | 40 単位以上 |
| | 応用化学科 | | 41 単位以上 |
| | 電気工学科 | | 48 単位以上 (①～⑦) |
| | 情報通信工学科 | | 33 単位以上 |
| | 電子工学科 | | 39 単位以上 |
| | 土木工学科 | | 40 単位以上 |
| | 情報工学科 | | 40 単位以上 |
| 専門科目 | 機械工学科 | 必修 32 単位 | } 72 単位以上 |
| | | 選択 40 単位以上 | |
| | 機械機能工学科 | 必修 41 単位 | } 67 単位以上 |
| | | 選択 26 単位以上 | |
| | 材料工学科 | 必修 40 単位 | } 72 単位以上 |
| | | 選択 16 単位以上 | |
| | 応用化学科 | 必修 28 単位 | } 64 単位以上 |
| | | 選択 20 単位以上 | |
| | 電気工学科 | 必修 39 単位 | } 66 単位以上 |
| | | 選択 12 単位以上 | |
| | 情報通信工学科 | 必修 30 単位 | 64 単位以上 |
| | 電子工学科 | 必修 38 単位 | } 74 単位以上 |
| | | 選択 32 単位以上 | |
| | 土木工学科 | 必修 41 単位 | 80 単位以上 |
| | 情報工学科 | 必修 34 単位 | } 70 単位以上 |
| | | 選択 6 単位 | |
| 総単位 | | | 124 単位 |

先進国際課程

| | | |
|---------------------|-----------|-------------------|
| 専門 科目群 | 先端工学研究科目 | 必修 6 4 単位 |
| | 先端工学概論科目 | 選択 6 単位以上 |
| | 専門科目 | 選択 6 単位以上 |
| 数理基礎 科目・ 情報科目 | 数理基礎科目 | 選択 6 単位以上 |
| | 情報科目 | |
| 教養 科目 | 人文社会系教養科目 | 必修 1 単位 6 単位以上 |
| | 体育・健康科目 | |
| | 全学共通科目 | |
| 総単位 | | 1 2 4 単位 |

別表 7

システム理工学部卒業要件

卒業要件の総取得単位数は124単位以上

| 全学共通科目 | | | 電子情報システム学科 機械制御システム学科 環境システム学科 生命科学科 数理科学科 | | | | | |
|------------|------|--------------------------|--|---------------------|---------|-----------|--|--|
| 共通科目 | 教職科目 | | | | | | | |
| | 総合科目 | エンジニア・リテラシー科目、社会科学系科目 | 電子情報システム学科 機械制御システム学科 環境システム学科 生命科学科 数理科学科 | 必修1単位 計5単位以上 | 12単位以上 | | | |
| | | 人文科学系科目、保健・体育系科目、第2外国語科目 | | 6単位以上 (体育実技2単位迄) | | | | |
| | | 英語科目 | | 8単位以上 | | | | |
| | 基礎科目 | 電子情報システム学科 | | 必修10単位 | 計18単位以上 | 専門科目以外単位数 | 電子情報システム学科 60単位以上 機械制御システム学科 60単位以上 環境システム学科 50単位以上 生命科学科 56単位以上 数理科学科 58単位以上 | |
| 機械制御システム学科 | | 必修12単位 | 計18単位以上 | | | | | |
| 環境システム学科 | | 必修4単位 | 計10単位以上 | | | | | |
| 生命科学科 | | 必修4単位 | 計16単位以上 | | | | | |
| 数理科学科 | | 必修14単位 | 計20単位以上 | | | | | |
| システム・情報科目 | | 電子情報システム学科 | | 必修12単位 | 計18単位以上 | | | |
| | | 機械制御システム学科 | | 必修12単位 | 計18単位以上 | | | |
| | | 環境システム学科 | | 必修12単位 | 計18単位以上 | | | |
| | | 生命科学科 | | 必修12単位 | 計16単位以上 | | | |
| | | 数理科学科 | | 必修12単位 | 計16単位以上 | | | |
| 専門科目 | | | 電子情報システム学科 | 必修20単位 | | 計60単位以上 | | |
| | | | 機械制御システム学科 | 必修30単位 | | 計58単位以上 | | |
| | | | 環境システム学科 | 必修25単位 | | 計70単位以上 | | |
| | | | 生命科学科 | 必修8単位 | | 計64単位以上 | | |
| | | | 数理科学科 | 必修18単位 | | 計54単位以上 | | |

別表 7

デザイン工学部卒業要件

卒業要件は原則として入学年度の学則に従う。
但し、学士・編入及び再入学者は、原則として入学する学年の卒業要件を適用する。

卒業要件の総取得単位数は 124 単位以上、GPA は 2.0 以上

| | | | |
|-------------|-------------|-------------------|----------------------------------|
| 全学共通科目 | | 10単位以上 | 22単位以上 |
| 共通教養科目 | 英語を除く共通教養科目 | | |
| | 英語科目 | 8単位以上 | |
| データ・サイエンス科目 | | 必修 6単位 | 必修 14単位 選択必修 4単位 選択 64単位以上 |
| デザイン科目 | | 必修 8単位 | |
| エンジニアリング科目 | | 選択必修 4単位 | |
| プロジェクト科目 | | 必修 14単位 選択 6単位 | |
| 総単位数 | | 124単位以上 | |

別表 7

建築学部卒業要件

卒業要件は原則として入学年度の学則に従う。

但し、学士・編入及び再入学者は、原則として入学する学年の卒業要件を適用する。

以下の卒業要件を満たし、かつGPAは、2.0以上であること。

卒業要件の総取得単位数は124単位以上

| | | | |
|----------|--|----------|----------|
| 基礎・教養科目群 | 基礎・教養科目群から 32 単位以上 1. 数理基礎科目 必修科目 1 単位 を含む「数学科目」・「理科学目」から 9 単位以上を取得すること。 2. 外国語科目 「英語科目」から 8 単位以上を取得すること。 3. 人文社会・情報系教養科目 「人文社会・情報系教養科目」から 12 単位以上を取得すること。 4. 体育・健康科目 | | |
| 専攻科目群 | 必修科目 13 単位 を含む 72 単位以上 | 位総 数単 | 124 単位以上 |

別表 8

納 入 金

1. 学 費 等

【工学部・システム理工学部・デザイン工学部・建築学部】

| | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 入学金（一時金） | 280,000 円 | | | |
| 維持料（年額） | 283,000 円 | 283,000 円 | 283,000 円 | 283,000 円 |
| 授業料（年額） | 1,199,000 円 | 1,199,000 円 | 1,299,000 円 | 1,299,000 円 |
| 休学在籍料（年額） | 60,000 円 | 60,000 円 | 60,000 円 | 60,000 円 |

※再入学の入学金は免除する。

2. 科目等履修生の学費等

- (1) 審査料 10,000 円 （ただし、本学卒業生は不要）
- (2) 入学金（一時金） 30,000 円 （ただし、本学卒業生は2分の1額）
- (3) 履修料（1単位につき） 15,000 円 （ただし、本学大学院生は2分の1額）

※本学大学院生が教員免許状取得を目的として必要な科目を履修する場合は不要

3. 研究生の学費等

- (1) 検定料 35,000 円
- (2) 登録料 59,000 円 （ただし、本学卒業生は2分の1額）
- (3) 研究指導料（年額） 300,000 円 （半期 150,000円）
- (4) 実験実習料 実費

学位の種類

工学部

| 学科・課程名 | 学位の種類 |
|---------|------------|
| 機械工学科 | 学士（工学） |
| 機械機能工学科 | 学士（機械機能工学） |
| 材料工学科 | 学士（工学） |
| 応用化学科 | 学士（工学） |
| 電気工学科 | 学士（工学） |
| 情報通信工学科 | 学士（工学） |
| 電子工学科 | 学士（工学） |
| 土木工学科 | 学士（工学） |
| 情報工学科 | 学士（工学） |
| 先進国際課程 | 学士（工学） |

システム理工学部

| 学科名 | 学位の種類 |
|------------|----------|
| 電子情報システム学科 | 学士（工学） |
| 機械制御システム学科 | 学士（工学） |
| 環境システム学科 | 学士（工学） |
| 生命科学科 | 学士（生命科学） |
| 数理科学科 | 学士（数理科学） |

デザイン工学部

| 学科名 | 学位の種類 |
|---------|------------|
| デザイン工学科 | 学士（デザイン工学） |

建築学部

| 学科名 | 学位の種類 |
|------|---------|
| 建築学科 | 学士（建築学） |